KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000
Kodak LICENSED PRODUCT

東洋文庫
22

ホ 2
5672

門 ホ2
號 5672
巻
冊 1
號 58
函

掌中假字便覽

はぱばひえ ふぱぶぴえ へぱべぴえ ほぱぼぽえ

はぱわ ひぱい ふぱう ぴぱぇ ぺぱえ ぽぱお

等の假名を抄出し文字さゞひてひとしべあげて對類とし雅言渡語ふとえ語格又結題片題歌とよしまてふとえ

傍題落題などくさ〳〵あれど其中ふもいひくけの秀句兩吟ハ殊ゝ美稱もる事なれば歌の眼目かり其ゝるゝハたゞひくるハ

ようさ女のめまひくるまくちーてたゝくその歌いやとおりちんるもくるもるる

玉ゝ疵の甚しくおりちんるもくるもるる

句まべ常に戒尾おそるる人の為ゝ

いさゝらそゝらおもくるのゝ

天保六未年七月 野廣樂

凡例

此書古言雅語の時代とちゝ中ハ引書の契圈と見合まべーたゝ古紀方字和等いづまゝも見えゝる書名ハ略ゝ〳〵あげんも煩ゝ〳〵れハ其内一ツ二ツあく

字音 俗語 此ゝ〳〵ーべー又同音なゝら和名抄の項より

音便 ーにより見ゝく

以前ゆもいひつけて古言とされるものハ今更ま印と用ひまそ又定云云と記しうるハ定家うる也

引書

古事記固日本紀圖續日本紀圖日本後紀圖續日本後紀圖文德實錄圖三代實錄三類聚國史圖扶桑略記圖續紀宣命宣延喜式圖式祝詞圖万葉集圖佛足石歌圖古本催馬樂圖同神樂歌圖同風俗歌圖古語拾遺圖出雲風土記圖常陸風土記圖備後風土記圖豊後風土記圖日本靈異記圖日本紀竟宴歌圖新撰万葉集圖新撰字鏡圖本草和名圖和名抄圖江家次第圖禁秘抄圖遊仙窟圖榮花物語圖土佐日記圖蜻蛉日記圖此外歌書物語ハ其名と全く舉さう

一かるの見やうハたとへいひしひほなどハいの部ま在てひの部ふハ除さいまほとあまもハほの部ふ入ていの部とのぞいつもとおのまもづの部ふ入ていの部ぬ入ていの部ぬ省けり餘ハ准へもくへし

いオ 切ア　ゐ オ 十丁　ひウ 十丁　え エ 七丁　ゑ ウ 九丁

へ ウ 九ニ　お オ 九ニ　を オ 三手　ほ オ 三十三　は オ 三十四

わウ 三八　う ウ 三九　ふ オ 四八　ま オ 四九　ち ウ 五十二

ぬオ 五十三　る オ 五五

對類音便字音濁語假字便覽　大野廣城輯

樵園

上のいゐ對類　自一言至四言

い　射寐膽寢眠寤五以上七字古書訓

伊以怡異易已移夷肆以上九字古書の假字に用　貽飴詒倚猗姨頤圮尋醫矣意懿以上廿二字漢呉共に　衣依扆以上三字呉ハ元

ゐ　井居猪亥閨率坐處韋以上十字古書訓

豕以上十字古書訓　【爲韋位威謂渭偉委萎尉以上十字古書の假字に用　惟唯維帷遺逶恚洧鮪違

いき　息おき國也初　壹岐壱也万　往く　【意氣

ゐき　位記位とゐまる書也　域棫閾洫

いつ　何時万　【一壹乙逸佚溢俑

ゐつ　聿　鷸

いで　壓乞發語万　乞乞物也万　欲得紀

ゐで 山城 万 井出〜里 源 河どせきて水の流るゝを 堰錦井代の臣あり

出 いづ いづる 永 いい いて

いぬ 獸也 和 犬 舌也 万 往 いぬる 眠 字 眄 いねぬる

ゐぬ 万 不居

いね 穀草也 万 稻

ゐね 二人蘇也 古 寐 〜ゐ稻とるゝ

いむ 万 韋泥 率宿也

因姻茵氤寅湮禋印引

蚓胤殷慇隱音飲陰蔭

ゐむ 以ニ三字漢也 呉ハゐむ 淫姪

尹允匀筠韻殞員院

いや いやく 万 彌

ゐや うやまひ也 続紀 禮 ゐやまひ うやまひ

いる 古 入る 字 熬 金製 和 鑄 万 射

ゐる 人ノ 古 居 舟ノ 万 艇 いさゐる 万 將

いぐち 唇割也 和 兎缺

ゐぐち 源 井口

いぐひ 枕也 紀 齋杙 魚也 出風 伊具比

ゐぐひ 古 堰樋

いさめ 字 諫 いさむ いさむる いさむれ 令義解以義匡主旨

ゐさめ 近江 古 居寤〜〜里 清水

いさゝら 捕魚也 万 漁 もなごろ

ゐざゝら 裝具也 和 米底 源 膝行 ゐざり

いあり 山城 和 稻荷〜〜山 竹 怒鳴 俗云うなり

ゐふり 万 居形

いぬる 臥眠也 万 寐 万 往去

ゐぬる 牽病也 紀 韋奴流 固 韋泥斯

いさらゐ 淺き井をゐ 源

ゐざらひ 和 腐

下のいゐひ對類 自二言至四言

あい 愛哀埃噫

ゐあ 漆草也 字 藍 攝津郷 区 繼躰天皇御陵 万 閼伽

あひ 含也 万 逢相合會遇遭 あふ あふる

ういゐ 慧

うゐ 委逶餧爲蔿 漢也呉ハ うゐ 威

韋磈蹕尉胃 漢ノ呉ハ ゐ

うひ はじめ 万 初 定うゐ

かい 舟具 和 櫂 患也 字 剣 木也 和 梼 和 蚘

開階海改蓋

かひ 古 貝 稲穂 和 穎 崩 峽 國也 和 甲斐

食器 字 匙 出也 字 蛺

きい 國也 和 紀伊 伊ハ引聲ノミ

きゐ 万 來居 きてをる〳〵

くい 紀 悔 くやー くやる

くゐ 麾蘓毀孀龜歸軌媿喟

匱季悸癸葵達 以上漢〳〵 吳〳〵もい

嬀鵙規覗闚詭跪跬

畎虧赽 以上漢〳〵 吳ハくわい

危硴僞 ぐゐ ぐもい

くひ 食〳〵 古 咋 和 杭 虫也 和 蜘蛛 定くゐ

こゐ 鷹鳥木ニたゝ 紀 木居

こひ 足病〳〵 字 縋 万 戀 求物也 万 乞 魚 字 鯉 定こゐ

さい 贊ス茶 和 頭子 万さえ 最催西妻

さゐ 草也 古 佐爲 山百合の古語と云 大和 佐章川

ゐ 四位

ゐひ 木ニ 和 椎 定ゐ 万 强 えゝ ゑゝ

たい 對退隊雉頽碓 以上漢〳〵 吳ハつゐ 胎

戴貸代臺 以上漢〳〵 吳ハてい 帶

たゐ 四つゝ 万 四合をゐると云 今昔物語えなれる田居中の義ノ

たひ 魚ノ 万 鯛 僧具 和 衲 のゝめけさ

つい 衝立をついさそ 築垣をついがき

つゐ 對追歷娃髻誘塵 以上漢〳〵 吳ハつわい

つひ 万 終 定つゐ

ない 泣 涙 ふいあふ ふきふくふけ 莊蕊耳

餌泥禰內糞尼裨 以上 吳也

なゐ 地震 地ニこゝ 紀

ぬい 抜 式 腋穗使 ぬきぬくぬけ

ぬひ 縫綫 字 ぬくぬ〳〵ぬつる

はい 拜配背佩敗杯俳 漢ハふ 吳ハふ

はひ 伏行也 万 匍匐 字 灰台炭

まい 黑牛也 和 烏牛 字 校米迷 吳〳〵

まひ 賄賂也 万 帶 舞 まゝ まゝ

めい 命明鳴 京催 銘 刀飯ー 吏

めひ 兄弟ヲ也 和 姪 越中 万 賣比ー川 野

ゆゐ 相模 東鑑 由井ー濱 縫遣恵瑞

夜 漢也 吳ハ やゝ

ゆひ むすぶ也 結ゆゝ ゆく

よい 万 善 又夜嗣とも云 万 五三思をおり〳〵用伊毋祢奈久尓とる 歷ー〳〵僧

よゐ 万 夜居

よひ 万 初夜 朝夕をあさよひ もとての夜ともーと云

かいふ 草也 和 黃草

かひな　うで也　肱　和　肘

いちね　一位　位階のきハミ

いちへ　赤也　赤檮　樂　定らね　草　菌いちび

いそね　石井也　磐井

いそひ　神祭也　齋　賀　祝　祝　いそく

うなね　童髪也　髫髪

うふひ　守奈比　ー少女　上のうなねよ混ぶ〳〵

おほね　大炊　草也　荒　山城　大井ー川

おほひ　草也　苜蓿　和　帕　敷ー

かさい　難　堅　かさきを音便よ云　俗語

かさね　乞兒　ほうひびと

くらね　位

くらひ　喰　くふ

くるい　會繪淮壞廻　以上五字ハ忘　懷

悔憤宽怪

くるる　水蓋也　鴛鴦　慈姑

まとね　古神　圓居

まとひ　狀　纏　まとふ

まどい　水躰の義　源

まどひ　惑　まどふ　まどる

あひおい　万　相老　相生と混ぶ〳〵

あひおひ　万　相追　定あひをひ

上のいの部　自二言至六言

いか　介也　烏賊

いが　國也　伊賀　源　衣架　栗子皮也　和　刺　嚴　いかき　いかる

いく　古　幾　和　生活　いき　いける　いくる

いけ　古　池

いざ　古　率　紀　去來

い　古　石　和　倚子

いせ　國也　伊勢

いそ　水際也　磯　又水際の石ともいそといふ

いた　水を掛る也　紀　版

いち　物を賣買處也　古　市

いと　古　絲遊戯　紀　痛　万　甚　取

いな　栄　否　いなや　やハ助辭

いひ　食也　紀　飯　沈也　和　槭　定いね

いう　万　菴　万　五百　八百ホ

いま　古　今

いミ　鳥也　和　鴉鵲　江　忌　物忌　ミ井　いむ

いめ　寝也　夢　今ハゆめ

いも 万 妹 和 芋 いづいも

いゆ 念逾喻癒庾

いよ 国也 和 伊豫

いら 小草牛刺 和 苛

いろ 万 色 梁 喪服 古 弔衰 金葉 倚廬

いを 和 魚 古 魚

いゞ 紀 神雑也 如何

いゞき 万 齋羅 拾遺 蜘蛛網

いゞけ 位集 小草浮 和 射懸 俗 沃懸

いゞご 和 諸岐卿 筏 和 鎔 いゞご

いろの 和 生野

いゝひ 和 貝也 貽貝

いろう 駿州貝也 和 碇 字 怒恚侵 いろう

いきもの 海草也 和 海髮

いくさ 戰也 和 軍

いろう 海底石也 古 伊久理

いろれ 越後卿 和 勇禮

いけもの 和 細石也 字 禦 神也 生洲

いさご 字 京声也 砂 はかる路

いさち 古 哭

いさむ 克 勇 字 諫

いき 万 美味 紀 稚

いゝえ 神也 畜

いゝむ 後養 戚の〜 宍

いそぐ 万 急

いさち 小獣也 和 鼬鼠

いえひ 木也 字 折傷木又木蓮子

いたゞ 万 病 紀 哀傷 摂津卿 和 伊丹

いたる 古 至

いちご 和 覆盆子 万 一期

いつ 数也 佛 五 一つ二つのこと いつ いち

いつる 飛鳥財也 和 弋

いとこ 父母兄弟子也 和 従父兄弟 従弟

いとま 字 暇

いどむ 手也 古 挑 いどむ

いふき 古 稍城 姓也 紀 稍置

いふさ 遠江郡也 和 引佐

いふせ 紀 屈請 万 否諾

いふで 国也 和 因幡 播磨郡 印南 和 伊奈美 稲葉

いゆび 万 假字便覽

いふむ　詞　辭　不受　いふミ　いふび　いふべ
いのち　古　命
いのる　宮　祈　禱　いのろ　いのれ
いびき　和　鼾　紀　呪鼻　今昔　寢引
いひぬ　和　蓑乾卿　入農　今ハいのの
いひび　和　播磨郡　揖保　蓑也　和　疣　今のいびと
いびら　和　黐馬具　杏葉
いまし　古　在　いまし　紀　汝　万　你　紀　乃
いまだ　紀　未
いもふ　紀　長名也　諱　宮　阿良我布
いむき　字　小蟹也　蛹
いむこ　字　筑前勅　利　生見
いや～　字　賤　卑　鄙　いやしき　いやしく
いらく　和　屋棟也　甍
いるう　和　大魚也　鰒　鮪
いろこ　和　頭巾也　雲脂　いらこ共
いろせ　古　兄也　家兄　イロヒ　夢之
いろは　紀　母也　家母　陸奥集　いろはうふ
いろも　古　妹也　妹　いもうと
いろゐぐ　紀　斑鳩　宮　鵤鵤　丹波郷　和　何鹿

いきごき　竹　嚴重　いかめしき
いきごき　草也　和　景天
いけどり　万　虜　倉　生捕
いきこう　源　聊
いきこめ　源　卒爾　うろたへふななし
いきとき　源　ぬきしとき也　寐覺疾
いきうめ　和　山中亀也　泰龜
いのち　和　鐘乳
いぶ～　和　魚也　鯉
いぶこ　和　魚也　鮫
いもち　和　魚也　鯊
いとが～　枕　鬧　いとがし　同
いとぐし　和　頭上也　頂戴　山頂也　和　巔
いたどう　草也　虎杖
いちぐら　和　市倉也　肆
いちもち　万　一物　倉　逸物
いでこち　天令蓋　發足　出立
いでまし　古　御幸
いとなし　源　無暇　宮　倦
いとなむ　宮　營　いとなむ

いあごき　髻鬘
いぬくひ　鬪犬
いぬさで　草也　菘草
いぶくろ　不審
いぶすき　薩都　揖病
いぶせし　鬱悒　俗ふさぐと云ニ同
いまめ　誡　禁錮
いふふく　忌服
いもがら　芋茎也　蕞
いやちを　灼然
いようか　森々　家集よさけき
いらむし　虫也　蜋
いらぐ　源　くゝるぐみ　同過　をさぐ　よりらきさる白べきて云ミ　鶏皮之
いろせ　空　簡　ゆらせと同
いろりの　肉臓也　膓
いるうせ　狭　忽諸
いれひも　鉄　入紐
いきぐるま　恩　窮鬼
いきこまき　俗ねこきこ　原　ねこきこ
いくきぶね　和　艤艢

いきぎよし　万　潔
いーぐーえ　金葉　犂　同家集　いちのくくえ
いくちぐさ　草也　和　連翹　いくちぐさ
いくやびへ　貝也　和　文蛤
いくやぐー　合貝　流矢
いちややし　説　嚴棲　いちややき　いちややび
いつくーえ　字　寵仁　いつくーえ
いきまし　万　幼　いけふき
いふごおろ　虫也　和　蛇蠦
いぼむり　虫也　和　螳螂　俗いぼむり
いつーぐさ　草也　和　羊桃
いつきむまめ　俗ふ和藏狼之云
いぬひぐし　星也　和　犀牛　ひこぐー
いぬのなまへ　犬吐也　和　犬宮
いぬおせどり　鳥也　和　稲負鳥
いねつきごおろ　虫也　和　蚤斯

下のいの部　自二言至八言

かい　沂顗毅刈　慶　吳ハ　崖　慶ぐ　吳げ　きえ
けい　磬惠蕙惠啓慧敬輕景
傾兄刑京卿驚頸竟境

鏡競頃經形 以下十七字漢也 呉ハきやう

げい 奇祇岐罰枳技企 奇以下呉ハきやい

宜螳義 以上漢ノ呉ハぎい 抵劇疑

擬懸倪 挽詣劇執 以上漢ノ呉ハげい

せい 清情請生姓笙正政成

城淨静井省聲聖青晶 以上漢ノ呉ハせい

星醒 以上漢ノ呉ハせう

だい 能乃耐 漢ノ呉ハない 題弟 呉ノ漢ハてい

てい 帝智掇摘禰馳豕 以上漢ノ呉ハちい

體弟邸梯替 以上漢ノ呉ハたい

倍買賣昧袂埋

むい 良也 頓

ふい 下意

へい 卑彼皮牌貴臂避髮

以上漢ノ呉ハひい

べい 可 靡縻彌弭 以上漢ノ呉ハみい

れい 苓答零靈令冷 以上六字漢ノ呉ハてい

しい 隈穢

あいう 出雲郡也 和 秋鹿

あいき 島也 乃 秋沙 桜ふえあきさと平也 西あきと常あいさと云ヲイ

あいち 尾張郡也 和 愛知 盈あ内ち 刑 仟魚市

あいた 出羽郡 和 秋田 美作郡 和 英多

かいき 安芸 咳氣

かいけ 和 搔器

けい 家司

さい 笄子 釵子

さいで 今云こきくれ こきくれ さきくへの約

たい 太子 天子ノ嫡子ノ

たいふ 大夫 いろく 大輔 いそけ

たいま 大和郡 紀 當麻

ついき 豊前郡ノ 和 筑城

ついで 續連也 字 次序 ついて

ついり 入梅ノ 隋 霖

ていち 讃岐郡 和 羽床

てい 山城井紀伊郡 和 拜志

ていさ 讃岐郡 和 林田

ていと 和 隼人

ていま 和 驛 くるま うまや 国名注ニ論あり

ひいふ 雛 国 同 いくな

ひいさ 備中郡 和 穂北

ほいろ 今音 焙爐

假字便覽

やいと　本　艾灸
やいば　譬刃也　万　刃
らい　源　欄子　礼紙　俗云行〻書〻
るいろ　遍　賄賂
かあい　可愛　急　うるも〻
せゝらい　舟中の水上の居所をせゝらいと云〻　校衣
むくい　字　俏　報　むくる
あいろ　挨拶　西行法師
あいなし　打付ふものまる意〻　物語
かいぐ　眼児産声〻　栄
かいぐね　肩下也　和　胛
かいがや　上野郷　和　桂萱
かいーろ　うき取　和　垣代　一間見　一まむ　一まゆべ
かいろう　うき取　和　曲〻　鑰　諸士の下にある卑賤の者〻
かゆう　戒保
けいえい　会者　経営
こいーろ　伊勢郷　和　漕代
さいく　寸鬼　屏角
さいぐき　氏也　和　三枝　国　加賀飛騨郷
さいぐそ　和　戯射
さいたま　武蔵郡　和　埼玉
きいふむ　字　讀　伊左不　奏年　奏義　嘖叱罵
さいなび　史　幸福　きゝゝゝび　きゝゝゝへ　定きゝゝえ
きいびい　透垣
だいぐ　木也　本　橙
たいまつ　晩松也　うつ　松明　東鑑　續松
ついむむ　和　鳥食也　啄　つゝむ
ついちち　月立也　栄　朔
のいまゝ　聆類也　和　肉刺
ちいろの　鷹也　和　鵠
ちいぐそ　和　脛楯
えいぐち　遠江郡　和　蓁原
べいぐん　餅餤
めいげん　鳴弦
めいぐく　面目
やいぐー　和　弗辣
やいぐさ　久田也　和　瞬
るいぐめ　字　辨　西　ときまへ　ときまふ　ときまふる
きぬいさ　和　砧　常云きぬ〻
さゝいく　上野郷　和　雀部

ちきつこ　字　馬具也　櫪

ちげいさ　淑景舍　和　きうつぐ

つまいり　和　生病也　蹄蹋

ほういひ　和　糒　字　餱飯　かいれいひ　定かーい

ほういと　和　乾魚也　膴

まないさ　和　引具也　俎

ちぶいそ　江　柳筥　やないそこ

くまのい　和　藥草　人滲　万　熊膽

くかのい　唱集　蜘蛛糸

ちろぶい　和　馬具也　韉

せんざい　前栽　紀　一ー合

かいつぐさ　草　劇　劇草

ないぐろ　今音　茂如

ちいくー　紀　分明

さいなし　紀　無障　さうらなー

ちろいめ　拾草　今音　白粉

あいぶさのこ　類聚　いふあくんもやかつなきゆ　まのくとれふそふたこ

かいつくろひ　今音　唎件

なちいぎよひ　字　躊躇

つぐこのいね　草也　和　白英

さぐひきのいひね　木也　和　恒山　又さぐのい

かぐひきのいひ　半熟飯也　和　餐饋

上のねの部　自二言至六言

ねい　遠江郷　和　渭伊

ねご　文　圍碁　ごこご

ねふ　摂津　万　猪名　紀　娃也　爲奈

ねぐさ　今音　蘭笠　紀　ーー合

ねぐさ　和　蘭草　燈心草　ふるね　ふるね

ねくら　式　居坐

ねけり　琵琶名　渭橋

ねせき　以土通水　和　堰堤　字　爲世久

ねふう　万　田舍　田居中畧

ねなぐ　伊勢郡　和　員辨

ねねう　和　圍繞　腰医

ねのこ　紀　豕　式　玄猪　源葵　ーの　かちひ

ねのく　河内郷　和　井於　讃岐郷　和　井上

ねより　虫也　字　蛸

ねやび　類聚　禮　みやるる　ねやまひ　ねやまふ

ねろり　被引　字　圍炉裏

ねまろ　津國の地名　今ハ摩　井之後　まめり　今ハ摩擦の字音のまくふ唱ふ

ねくろう 空 嶼嶁 嶮

ねてゆき 万 率往 ねゐひきねの暴ゝ

ねのあし 和 機臭 織褄

ねのもく 春 獣也 山猪

ねのとき 紀 人定 亥時

ねのもーろ 史 禮代 ―のこてぐら

ねのくか 古 嚴なる意ゝ

ねりくちね 和 草也 牛膝 宦 おのゝひ

ねのとぎ 和 草也 猪魁

ねんふぐき 和 掩韵 韻塞

ねまちのつき 源 十夜ゝ云 居待月

下のねの部 自二言至五言

もね 水亦 亦裏錐推誰嶊趙

綈澤 澤翠萃醉巂出敝

帥遂 遂窿吹劑睡蜻餽

綏 以上漢ゝ呉ハもくい

ふね 非斐 斐肥膩肺沸費廢

吠 以上漢ゝ呉ハえい 微尾末 漢ぶい 呉まい

るね 類贏 贏累纍壘 漢ゝ呉ハるい

はねる 和 鹵傷酢也 斷

まねる 古 叅入 まゐり 定まいる

あーね 和 草也 薑草

いそね 和 借濕鄉 竿井

いぬね 芋捕長 戌爻

くゆね 雲居也 天雲

きね 万 敷居 席

とのね 宣孝 寢居、病直 尊淵云因 侍病 寢と以る 尊の假字小非ず 定とのね

とりね 和 鳥居也 神門

なまね 和 水草也 澤瀉 枕冊子 面高の意ふいつく

ひきね 字 率

ふさね 万 臥猪 ―床

ふるね 和 長門鄉 二處

ほね 式 外居 長櫛也

ゆね 字 基

からあね 万 草也 鷄冠花

くれなね 万 茶色也 紅

まかさね 万 汐さゝぎ 潮佐爲

まなこね 和 眼皮

むとうね 和 備前鄉 物理

まゐりの 源 食物

獸也 野猪

下のひの部 自二言至八言

けひ 起前 古 笥飯

きひ 字 吸 吸唆

せひ 和 魚也 鯖 俗云せひご

そひ 和 鴉 曾比とあり 文 魚虎鳥とあり 固 ソミドリの意なれば こいそびこ 俗云

とひ 古 問

ふひ 古 新 定ふい

ゆひ 和 屋蚤也 蚤 古 水

あひぐ 紀 間

かひこ 和 鳥子也 卵 万 桑子 蠶

くひふ 和 鳥也 水鶏 定くゐふ

くひせ 字 桜 和 株

きひね 和 瘤 俗云こぶ

つひふ 古 遂 終 定ゐる

つひゆ 字 費 癖 つひえ 定ついや

ふひそ 和 節也 甘蔗 ふひそもろ

そひも 源 僞筍

そひて 万 這入 もひり

まひて 源胡蝶 まひてのりとつめて ひとあり

あらひ 万 贖 あがの あがあひ あがあふ

あさひ 万 價 あさひ 紀 姓也 直 あさひ

あふひ 和 草也 葵

あゆひ 古 足纏也 脚帶

あらひ 万 洗 あらひ

いきとのひ 古 息 いきとのひ いきとのふ

いとひ 字 獸 厩 いとひ いとふ

いやひ 雜進 齋食 又ときものべているひと云ことなり 春居の条にいやひと云 証 其事よりとりあひなどつくれば いやひ

いろひ 源 意ろひ 魚の名なれどもとりくに鶴のくひとる魚といふなり いろひ いろふ

うけひ 和 所也 古 誓約 詔 呪咀 うけひ うけふ

うすひ 和 上野郡 碓氷

うたひ 詠 古也 歌 梁 謠曲 うたひ うたふ

うばひ 万 奪 うばひ うばふ

うれひ 三 愁 三 憂 うれひ うれふ うれある

おもひ 古 思 おもひ おもふ 親の喪をもふ 今昔 篤疾

かがひ 字 嬢歌 かがひ かがふ

かこひ 字 圍 かこひ かこふ

かしひ 字 樣 字 杏椎 定かしひ

かそひ 古 掠 和 捉 万 數 かそひ かそふ

かよひ 万
かれひ 魚也 和 王餘魚 乾鮑 和 飼
きらひ 記 錯 杜預なりとの所なり 違ひくる
きこひ 字 鑼釧 きこく 賜也 字 用
きやひ 万 競 きやふ きやく 定きやふ
きらひ 紀 嫌 きらふ きらく 棄 万 霧相きらふ
ぐめひ 俗 くめあひの約轉 ーくめ 俗語
くぐひ 鳥也 字 鵠
くるひ 万 狂 訛 仙 さそびれ くるふ くるく
こぐひ 伊豆 元 嬰 あぐいの杜 万 子戀
こしひ 大牛也 和 特牛
こくひ 紀 境 字 逆
さそひ 字 誘 さそふ さそく
さらひ 農具也 和 櫂 浚 さらふ
ちぶひ 竟 所捷 ちぶふ ちぶく 武 挑
ちくひ 古 墓 ちくふ ちくく
さらひ 引 殺 字 澁 さらふ 鳥 和 巣 さらふ
きまひ 和 相撲 万 住素 逗留
ちがひ 万 背向
そくひ 江 繕飯

そそひ 万 注 定そそる
そもひ 古 備 そもふ そもく
そろひ 万 揃 そろふ そろく
たがひ 古 違 たがふ たがく 互
たぐひ 紀 類 比属 たぐふ たぐく
たまひ 古 賜 給 たまふ たまく 和 歐吐 たまふ たまく
たらひ 手洗也 和 盥
ちかひ 字 誓 ちかふ ちかく
つかひ 万 使遣 つかふ つかく 紙金 番 つかひ 古
つたひ 古 傳 つたふ つたく
つどひ 古 集 つどふ つどく
そこひ 万 詛
ちやひ 源 習 ちやふ ちやく 讃岐郡 和 戍相
みなひ 字 荷 擔 みなふ みなく
ちやひ 拳光也 万葉 轉じて色香声無ちやひなし みやひ みやく
ねがひ 貞舎 願 ねがふ ねがく
ねらひ 同侯也 万 弥良比 ねらふ ねらく
のがひ 本草 野飼 ーー駒
のごひ 字 拭 のごふ のごく
のろひ 並 咒咀 のろふ のろく

やらひ 古 逐 難 やらふ

あげひ 儒前郡也 和 軟員 定也けい

よたひ 古 儀 よたふ

よぐひ 古 結婚 五 喚 よぐふ

よろひ 和 鎧 よろふ 五 具 物具足 続 古 胃 よろふ

ゑらひ 字 笑 嗤 蚩 ゑらふ あざける

あひむこ 和 姊妹の夫也 姪

あひよめ 和 兄弟の妻也 妯娌

ひひあり 和 虫也 赤蟻

ひひきる 東鑑 仰切

ひひち 遠江郷 和 邑代

ひひよよ 和 鳥也 鵂鶹

おひあ 字 蟄居

かひろぐ 和 舟不安也 舫

まひめ 義女也 字 媛

まひかせ 和 粧 和注 有皮而無木

ちひし 古催 小少

ひひあ 古 常陸郡 新嘗會 ひひふべ

わひぐり 和 木也 新治 わひはり

いらき 古 杠谷樹

ゑひ 鳥也 五 羽交

ゑらひ 字 拂 ゑらふ 二段の同語なる「ゑれと用言ふ」 ゑくゑくゑくゑくゑ 阿 波濃閑都毋能

いろひ 和 額 容飾具也 蔽髪

ひくる 和 虫之 蛾 蝨

ふけひ 和泉 和 吹飯浦 定ふけい

ふくひ 字 祥

ふろひ 字 篩 振 ふるふ

へつひ 倉 寵 瓶對

まぐひ 不正也 祝 蹟 竟 紛 まぐふ

まよひ 続紀 迷 まよふ 紀 間乱也 紀 まよふ

むろひ 古 向 むろふ 古 迎 むろふ むろふ むろれ

むやひ 万 舫

めをひ 目疾也 字 盲 瞶 瞶 瞽

もくひ 字 甕 鹿 鐏 瓶 定もくえ

もちひ 位後類 正後類 正後類 用 もちふ 字 餅 定もちゐ

もやひ 和 舫

ゆらひ 字 賄 貫 ゆらふ

やくひ 院後 雇 やとふ

やまひ 字 病 新古 やまふ

きしひと　古　賂
あさしふ　和　吉房郡又駿河遠江郡　朝夷
あらしい　史　一説也　或
うぐいす　万　鶯
うれひげ　沈　樏子
むらひめ　紀　主妃　至　嫡
あきなふ　字　商　估
あつくひ　字　熱　暍【扱】
あふひ　和　足意　麻桂　足荷の轉　雨乞
あまごひ　和　小町集　
あそび　吉　ゆうしり　爭
いさろひ　視　諍
いざふひ　万　誘　佉
いさきよひ　吉　猶豫　後よ十六夜の月をもいふ　又いさよふ浪あり
いやおひ　吉　弭生
いつあひ　万　晩鐘
うかぐひ　吉　窺伺闚
しあひ　三　失
うすらひ　万　薄氷
うたがひ　万　疑

うつろひ　万　色替也　移
うまのひ　紀　馬飼也　典馬　和　圉人
うやまひ　宣命　恭敬
うらまひ　風　卜合也　占
うるふひ　字　潤　溫
おぎなひ　万　補
おこなひ　紀　行　定ところひ
おとがひ　字　頷
おとなひ　紀　喧響
かぎろひ　吉　朝夕日照　後　陽炎　万　玉蜻蛉蜻蛉
かぎなひ　字　録　和　鋭　阿久加須加比
かたらひ　万　相語
きらひ　和　輾
きろひ　字　伐抗也　杠
くろがひ　和　魚也　尨魚
けがらひ　万　汗穢
さすらひ　和　伶仃　万　流落左遷
さまなひ　万　呻吟
さもらひ　万　侍伺候
さらふひ　髓

まさぐひ　順隨
ていまひ　字　腐也　殘也　弊　字　曾已奈波留
たくまひ　万　貯
たゝかひ　古　戰
たゞよひ　古　漂
たなのごひ　千載也　手巾
たましひ　万　魂
たゆたひ　万　猶豫不定　躊躇
ちゞぶひ　俗ちゞれうると云
つぐのひ　字　賦　俏
つくろひ　紀　繕　療治
てあひ　東鑑　合点
とのひ　万　調　訪
とぶらひ　問ご延ふる　万
ともふひ　続紀　伴　字　煢煢
あふらひ　続紀　直會　直相
ねぎらひ　紀　慰勞
のこまひ　告給也　宣
ちらひ　万　計
へつらひ　不實言也　字　諂諛誤

まゝあひ　字　擬賄
まつろひ　万　隨順
まもらひ　古　守護
うちまひ　字　龍　俗云つんぐり
うるふひ　海菜也　淡菜
もとあひ　古　委蛇
りとゆひ　和　髻　以組束髮也
やーまひ　紀　養　字
やさらひ　紀　餘
やさなひ　盛矢器也　字　息　休
ゆきろひ　字　籠　敦韃　足ぶくろ
よたかひ　万　往反　字　往賞
よてかひ　俗　粧　儀
よつぐひ　点図　逶迤　世漢文　字　活　字　屬部　度會　渡相
いひつたる　字　諛　字　喝
みひまぐさ　草也　和　蘭茹　又名ねあぎこ
もしひまあと　木也　和　杜仲
もまひぐき　草也　和　旋復花
よびハぐー　字　流星
よろひぐさ　草也　和　白芷　又きもち

あまつひ 出也 蜱

あげつらひ 和 論 あげつらふ

ういおそひ 表上副也 褊

おかるらひ 政 追儺 つゐな

くさもちひ 和 餡

ひたがるひ 和 副車

ふなよそひ 和 艤 万 舟ゥさうと云是ゝ

ものづゝひ 病名也 和 癲狂

かゞくゝ 和 驗々敷

ゆまひらき 草也 和 巴戟天 黄芩

しのいこひ 草也 和 石龍芻 石龍芮 こうのハけ タヅし

つゞのいひと 工類也 和 客作兒

ひるむ ゆまひ 和 痿痺

うびこのうまゝ 和 戴星馬

さひかたろふ 古 匍纏 いさらかたろふ いさらかたろふ

ゝとのまぐこひ 古 遘合

ゆらうのつゝさ 官名也 和 主水司

うさまひのつゝさ 官名也 和 雅樂寮

ひきのひさひさ 草也 和 細辛 又ゝらのねぐさ

上のえ忍對類 自一言至三言

え 吉凡江榎枝得柄胞荏

以上九字古書訓 哀 埃愛 以上三字呉ゝ漢ハあい

衣依 此二字呉ゝ漢ハいい 延要曳叡

以上九字古書ニえゝ假字ニ用 可愛 二字一音

忍 咲笑餌 以上三字古書訓 繪會恵

隈穢回淮衛 以上八字古書忍 慧壞

廻烏畫 呉ゝ漢ハくゝい又くゝ

えい 翳曳洩肇泄鋭叡英

瑛嬰纓嚶盈楹贏影

郢映 榮營永詠泳頴

頴 英下十八字漢也 ゝいやう

えい 衛 漢ハえい うゝい

榮永詠 漢ハえい 環蔡園

えゞ 嶋也 蝦夷 匹 えゝゝ 後 えびす

えそ 能登卿 和 越穢

えつ 謁噎 咽悅閲

えつ 越奥曰鉞嗾

えひ 恵也 鯖 酒ゝあさ 古 魚也 和 鱈 ゝうびこ 和 鰕

えひ 醉 えゝ ゝゝ

える 撰 刻也 万 雕

雕彫 字 啁嘲

えぬ　えぐうこ　万
ろぬ　獸也　紀　犬　万いぬ
えむ　煙　咽　宴　燕　堰　鹽　炎　奄
　　　

あえう　あやぶけの約也

あえう　漢語抄也　平安

上のえの部　自二言至六言

えき　益亦疫易場液掖繹

驛役疫　皆漢也只いやく

えせ　詞也　ーおや　受領　ーこうる虫　ーー　男　ーさいしん

えご　手足也　肢　草木　枝

えな　胞衣

えふ　緣　音轉訓えうつり

えう　領袵襟　定もつ小　衣ノクビ

えどち　屋具也　役

えづく　屋具也　蘆葦

えのき　木也　榎

えびら　醫蜘蛛　箙

えぶり　農具也　杈

えくふ　田熟卿　兄國

えもの　得物也　獲

えやし　神名　鹿　疫　俗云ふるやし病

えらび　撰　えらぶ

えどち　父兄也　阿伯

えりうら　病也　腹病也

えつさい　小鷹也　雀鷂

えふらび　艶なら　合音

えをらぬ　かむる詞也　ふるき意もいろ

えびうう　木　裏衣香

えびもね　草也　地楡　あやめうび　ふれもうう

えびもめ　海菜也　昆布

えびうつら　蔓草也　蒲萄　又今云うかし　たゞも云ふ

えびたぐさ　草也　芍藥　決明　筏　やまさい　ぬしこもう　天八ものこ合字

えやこぐさ　草也　龍膽　又云ふ賀奈

えうもおう　物を突く掛声也又生類ヲ打取る式　合音

下のえの部　自二言至七言

あえ　物の結成して塩をいぶ

くえ　崩　くづる　くづれ　くつく　くづれ

きえ　紫衣　衣ハ天音ノ漢ニハ　シイトニ

ぬえ　鳥也　鴟鴞

ねえ　禽也　埴

いえ　穀草　稗　山　比叡日吉　冷　ひや　ひやう

ふえ　獣也　笛

ふえ　獣也　吠　吼　喫　ふる　ふるう

えゝえ 古 所見 えゝゆる

ゆえ 草木芽生也 萌 火 燃 もゆる

あごえ 雞雄雌有岐也 距

あまえ 酒 あまえてゆるえこ

いぬえ 草也 和 香菜

いゞえ 馬鳴也 和 嘶 いゝゆる いゝゆく

おゞえ 古 おゞりゆる おゞりゆく 覺 おゞゆる おゞゆれ

かのえ 十幹金兄 庚

かゆえ 屋具也 和 鴨柄

からえ 草也 和 革麻 又くりえ

きゝえ 万 所聞 きゝゆる きゝゆく

きのえ 十幹木兄 甲

くゞえ 万 寒 こゞゆる こゞゆれ

このえ 字 脇也 膜

こまえ 細枝ゝ 蚤村 こまい

さゝえ 紀 榮 さゝゆる さゝゆく 定さゝへ

さゞえ 貝也 和 栄螺子

さゝえ 盃類也 和 捲

そびえ 字 聳 そびゆる そびゆく

つひえ 紀 費 字 費 つひゆる 定つひえ

とゞえ 万 跡絶

なゞえ 車具 和 轅 長柄 武器

のゝえ 野在こ 和 蘓

ひゝえ 木細枝也 字 杪

ひのえ 十幹火兄 丙

まゝえ 古 視 まゝる

ゆゞえ 金音 慂問

ゆゝえ 采 ゆゝえこと

あえめ 酒 肖物 ゆゝえめ

えゝぐく 埋 寃 俗ニせゝぐと

ひえゝゆ 鳥也 和 鴨

ゆえゝひ 和 燼 定ゆえゝる

あゝひえ 和 竹刀

おゆゝえ 懶 所思 五 おゆゆる

もゝのえ 津國郷 和 任吉

つちのえ 十幹土兄 戊

ひゝゞえ 木 和 蘖 字 薨 斬後生也

ゝゝゞえ 万 若蘖

ゝくのえ 字 柅 簞柄也

とのゝえ 谷ノ柄 和 柲

うえふせう 和 瘼
くのえぐ 測 薫衣香
ふまえのき 和 木也 荊
ぐのふえ 和 征戰具 小角
のむどぶえ 和 吭
えらのふえ 和 征戰具 大角
さぐらえとと 紀 月星名 左佐良榎壯士

上のゑの部 自二言至六言

ゑぐ 万 菜類也 恵具 烏芋の小者也
ゑえ 字 草也 黄精 あまちかぶ 好小ゑこ 弓ゑこ 固 笑 ゑじ ゑめ
ゑがお 万 咲顔
ゑぐー 和 味也 醂 咲酒 固 恵具志
ゑぐが 字 濃面 齶 和 齶面 人笑時頬見者也
ゑぐう 和 阿波郷 殖栗
ゑーく 会 喘
ゑちご 越後 和 一前このくちのくち
ゑぐろ 和 屠兒 今のゑぐこ
ゑふぐ 字 喉嚊 出氣息心呻吟也
ゑふぜ 本 木也 槐 俗ゑんじゅ也
ゑのこ 和 犬の子〻 狗子

下のゑの部 自二言至七言

ゑこ 外詭 嵬磴顔瞶 以上只也 漢ゑぐい
ゆゑ 万 故
くゑい 紀 湯座
ゑまき 紀 笑まき少て人の愛敬あるゑ和ふつ 家
ゑぐさ 草也 和 女歳莊 又あまなな
ゑがし 和 烏帽子 増読 和
ゑつかー 選 嘲 あざけり
ゑぬのぐさ 草也 和 狗尾草
ゑひきまゆる 紀 沈湎を酩酊
くゑい 睽圭桂 漢ゑ呉ハ 劇 漢ゑ呉ハ くゑい
ゑつ 血穴叟
くゑん 元源眷卷圈犬涓
つゑ 和 扎紮
とりゑ 江 靹繪 巴
ひゑ 和 失聲
ときゑ 拾遺 招餌
きゑぐ 虫也 和 胡黎 蜻蛉小而黄也 今やんまと云ゑぐの訛也
もゑの 尾蟲也 和 陶 まゑ ゑくり
なふまゑ 千赤也 仙 手端 手子

變化

へんぐわ

さゝなつひ 万 未遂 定えつゐず

あゝゝんぐ 和 精粉小而赤也 赤卒

よゝゐし 万 縦哉

あなゝゐや 紀 奸哉

かゝらゝう 和 鈐 曲刀鑿也

くゝゝらかゝ 紀 蹙散

への部

かへ 本貫也 槌 自二言至十言

てへ 古今 といへの約言也 槌子 和 本也 栢 万 替ふる

まへ 紀 前 万 目方

あぐ 和 喘息 あぎ 字 阿波久馬労也

かへき 字 耕 返

かへで 字 木也 鶏頭樹 万 うるで

かへる 古 歸 類化 和 鵝 和 注 唐鵝一年也

さへぎ 氏也 佐伯 又安藝卿

さへぐ 万 佐敝久

てへう 万 いつゝの約

みさ 紀 甚多

へぎ 屋具也 接 たるき

あゝへ 紀 與 あゝふれ あゝふる あゝはる 樊噲 ゆゝへ

いゝへ 源 返答 いらへ

いゝへ 色〻るこゝろ 古歌 光彩 光色

うゝへ 吾上也 訴 うつたへ うつふ

かへ 和 抱 かゝる かゝれ かゝえ かゝる かゝれ

かきへ 和 飛驒卿也 高家

かゞへ 万 數 ゆゞまへ

かまへ 字 構 うまふる

かゐへ 食さやる器 和 釜 臣鑊 まろかす 和 鼎 あなへ

くゝへ 伊勢朝明郡 訓覇

こゝへ 万 心方也 悚了 こゝろる

さへ 紀 後

たきへ 信濃卿 和 信濃卿 高家 又多加倍 佐渡卿 多久倍と訓

たへ 祝 稱

たゝへ 万 譬喩 假令 たゝふ

つゝへ 紀 仕 つかる

とゐへ 字 唱唄 とゐふる

とのへ 万 外亜 もゝきの

もゝへ 紀 捕囚 もゝふる

ゆゞへ 和 膚肌

ひく　字　控扣
ひと　和　一重　衣和　單
ゆく　万　行方　定ゆくえ
とぎく　万　吾家
あるぎ　万　あるきこの名　堤ふんの意
あるぎ　京
あすの　字　明日義也　麤
いとども　紀　雖
いへれ　和　草也　兒葵
いだし　和　鳥也　鴿
かへさひ　堤　復　强て物と辞を意之
かふり　江　栢梨　佛名の夜僧ふもしもる酒の名也
くへき　和　蠶糸具　反轉　安藝郷　訓覓　共ミへを
さきぎる　字　障切也　遮　さきり
たづべし　和　相扶　和注　以等加人也
たづさて　字　狩也　耕
ひしふ　万　偏
あるへ　紀　明也　何加良閉
あもく　古　跛　字　騾　和　寒　也間云　那閑久　定河おそ
あまさく　剩　あまへること
あまふへ　紀　欲和　あまたくるあまたいて

いけゐへ　和　祭具　犧牲　餼　生贄也
いふへ　万　古
うりだく　和　虫也　守爪
おしあへ　万　押並　おーあミ
おとろく　万　衰劣　おとろへ
かぐあへ　古　考　かぐあへ　日々並てゝ
こらく　紀　方便の意也　慰喻　字　訓　拵ら
さろとへ　万　冠辞也　白布　しゝ衣　しゝ袖
ところへ　紀　長鎮　ところへ
あぐらへ　金吉　存命　ながらへる　ながらへる
やまおとへ　和　和泉郷　山直
あつろう　和　晴　切肉令擂也
いへめへ　万　家告閉
うのきぬ　和　袍　匪著禮之袷衣也
かろうち　和　雜亂之名　擲倒
かろうる　万　顧
こへのゝこ　和　道神也　道祖
そへぐるま　和　後乘也　副車　匹ひとなるひ
もへそらひ　和　僧坊具也　白拂
まへつぎこ　紀　上臣

さゞふさ 冠辞也 紀 如五月蠅〳〵さばえなす

くつがへる 舞也 字 嵐 沙婆婆

よゝがへる 字 鮮 庁注 更生也 よみがへり

ひるがへる 字 翻 ひるがへり

こゝろがへ 紀 意心氣 心延 立操

やのこけ 屋上苔也 和 屋遊

極老人のさまをいふ

おいまがへる 源 旦病也 和 轉筋 又うらまがへり

こむらがへり

ゝゝさがへのつらさ 官名 和 刑部省 古ハおさべ

まつゝのゝのきぬ 衣の名也 和 縫掖

上のおを對類 自一言 至三言

お 大御面 以上三字古書訓 【於淤沃意

憶億隱礙乙應 以上十字古書ニ假字ニ用

を 峯尾雄苧緒小壯 以上七字古書訓

袁遠怨烏乎呼嗚塢弘

越曰晩廻 以上十三字古書ニ假字ニ用

和泉郷 和 呼唖 唖ハ別書ク

おい 古 老 紀 おゆ 万 紀 定おひ

を 答声 提 唯 紀 唯ゝ

おひ 草木 万 生 荷也 万 負 万 追笈 定をひ

とひ 兄弟 和 朋

おき 海川 古 沖瀛澳 古 置 紀 起 おく

ゝ 字 熾 定おきび 和 國也 隱岐

ときき 紀 招 草 和 荻 祝 小木

おく 憶臆億 以上呉也 漢ハいう

をく 屋

おけ 人名 紀 意計 木也 拾 於憩

をけ 人名 紀 弘計 汲水器 和 桶 万 麻笥

おゝ 古 押 獵具 和 鼠弩 紀 忍

をゝ 古 惜愛 惜鳥也 和 鴛鴦 紀 食

おそ 愚也 万 痴鈍 万 遲 万

をそ 水鷄 和 獺 鷲也 万 嘘 ゝうそ

おさ 氏也 和 織田

をさ 水田也 万 小田

おち 古 落 万 墜 おつる

をち 万 遠 野米也 和 草壹 万 變若 ゝがえる

おぢ 字 祖父 恐也 字 忙怕 おづる

をぢ 父居愛 字 伯父 叔父 紀 老翁

おつ 乙 呉十 漢ハいつ

をつ 頸膃 越 此字呉ハ漢ハをつ

おと 万 音 吉 弟 和 乙 定おと

おと 橋小門 神 小門

おむ 字 祖母

おむ 父所妹 字 伯母 和 叔母

おふ 万 負 おび 字 蝦 字 白貝

おふ 麻生

おく 臣下 臣 本色 万 臣 左臣 太方 掖ゆや 奴 紀 使主

おく 小忌 とりこの男ども 一衣 一きんたち

おむ 恩音飲 呉

をむ 温穏怨

おり 機 古 織 おれ 或 下立 下 定をり

をり 古 木 折 坐 古 居 定おり

おと 首 姓也 古 おびと

おと 夫 和 智 字 平不止

おり 面白也 おむ〜の器

とり 字 可咲

おきふい 琉球名 沖縄

おきふい 鷹具 和 招索

おく 紀 文章のなどに用ひあらはす

おく 万 前々日

下のおを母對類 自二言 至三言

あを 色 青 古 蒼 和 阿袁 雨袁とき 盛年 倉 定あお

あを 伊賀郷 和 阿保

きを 舟具 古 檣 青色 万 佐青竿

きを 大和郷 万 佐保 一川 一山

そを 大隅郡 和 噌唹

そを 赤どう 万 赭 紀 一ったかく訓 万 曽朋舟 里巻 十つくとそのうち

とを 古 十

とを 古 遠 一山 一里 とうぼう 間ほ

まを 千載 真青の昼言也

まを 真顔 新千 真帆

らを 源 水の通る筋をこう 水脈

らを 万 駿河 三保 一崎

らを 馬具 和 鐙靼 鐙をらるる力うはく

らを 日本紀 日本縦名 水穂 一国

上のおの部 自二言 至十四言

おご 海草也 本 海藻 おごのり 和 於期菜

おふ 和 鬼 人神 古書鬼とく 語なり

おひ 紀 帯

おや 古 大

おも　紀　母　万　面　万　乳母

おや　紀　親　神代　大上天皇とぞ

おれ　古　意禮　人をやしなひて云詞也

おろし　古　霾　雨風をつかさどる神也

おきつ　駿河国　息津

おきて　続紀　掟　行定るもの〳〵　定ときて

おきな　紀　公羽　老人

おぐし　大和　御髮

おくて　稲遅熟也　和　晩稲

おくり　万　贈送　おくる　定どころ

おくれ　万　後　おくる　定どころ

おこし　万　興發起　おこる　定をこし

おこせ　万　遣　俗ようこし　定をこせ

おころ　拾　奢　おねはころのこと　定をころ

おさろ　大和国　忍坂

おさへ　万　押

おそし　字　遲　和　驚おそきうま

おそむ　歯重生也　字　齲齒

おそひ　万　襲　屏風のふちをもおそひといふ

おそる　字　恐懼　おそれ　おそる

おとぎ　山城郡　和　愛宕

おぢ　今音　怖威

おぐ　源　大臣　大威の略　今音　男　侍女

おとな　今音　長　神代　老成人

おとる　佛　劣　おとれる　定おとらず

おとろ　字　棘　やまいと

おかひ　和　熄火也　和　燁　和注人及牛馬兵死者之血所化也

おのれ　字　己　おの　定おのれ　字　己　おのれ　定おのれ　字　己　おのれ　定おのれ　字　己　おのれ

おかえ 紀 大御代ヨリ大御歌ヲモ大御酒ヲモ云類皆同シ 万 大海

おかる 紀 溺 おぼれ 遠江人是ヲおうるヨリ

おかろ 宝 朧

おかわど 和 齋具 條

おまへ 紀 御坐

おむぞ 源 御衣

おむふ 新 老女也 音那

おもし 和 重 原徳ある人を世のおもしと云も此意〉定きり

おもて 紀 面 おもて 万 表

おりの 式 御膳

おもや 紀 母屋

およぎ 字 泳 字 水中ヲ行也

およそ 万 凡 おほよそ 略 定とまる

および 三定 和 指 指 指

おびうは 帯草也 和 鞋

おびぐろう 鈴具也 和 韓鞲

おびうの 紀 佩 おびむりの おびせる

おびやに 字 慴 怖

おいいと 若狭郡 和 大版 豊後郡 和 大分

おかおぐ 曽父の母 和 曽祖母

おいいり 和 洪鐘

おうぐひ 古 大神 獣也 和 狼 万 真神

おうくこ 古 大君

おいきこ 土佐郷 和 大忍

おうきく 草也 催 大芹 草也 和 當歸

おうぜう 木也 和 食茱萸

おうぐら 尿の器也 和 虎子

おうつぶ 葬具也 和 擲

おうぐこ 鳥也 和 鸛

おうろう 弐 大嘗會 ダイジヤウエ

おわあ 草也 和 苞苴

おわぐこ 草也 和 車前 茉莒

おわじる 草也 字 大蒜

おうし 万 麝悒

御體

草也 和 薙

戰具也 和 弩

長子妻也 和 姒婦

字 恍惚

面縛也 河 阿容

面向也 字 赴趣 おもむく 定 おもむく

万 面影

字 蜘 和 蜜虫

竟 攸感 望 偉慶 面向ハ ミミ オモカシ

字 面躰

堤

和 綺 加無波多 和注 似錦而薄也

字 疎 定 ところそく

草也 和 白頭翁 奈加久佐

和注 以蜜和米 煎作也 粔籹

烏 和 護田鳥 鷄鷸 俗云 ぐん

和 鴛馬

字 陷 おくこらる

漢 驚也 恐種

和 嫌 和注 膳左右虚肉也

おびくし 字 彫
おびやし 字 愕
おふあま 丹後郷 和 凡海
おしくぐら 草也 和 菝葜 佐留止利
おいきちく 和 溟渤
おやぐうう 和 人民 ひとくさ
おいねむし 虫也 和 蝗
おらはそこ 草也 和 虎掌
おもうし 紀 面白 阿怜
おもかてる 紀 喟然 忿然作色を訓
おきふかを 近江 万 息長川
あしでのふこ 弐 符
おふのやぐら 草也 字 續斷 又 和 オミ
おのぐちま 草也 古 磯馭盧島
おやつふき 万 欝悒
おむものつる 射藝 和 射馳
おもたくて 面黑子也 和 騅
おつのいかひ 弐 大殿祭
おつうるくさ 草也 和 茸唐子
おいおかさひ 職名也 和 大辨 中弁ノ子ノ五ト 小弁ヨリ次ノ五ト

おいまつりごと 職名也 和 大臣
おやとちのつかさ 官名也 和 大藏省
おむさくのつかさ 官名也 和 陰陽寮
おいどねりのつかさ 官名也 和 大舍人寮
おいまつりごとひと 職名也 和 參議
おもてひとまおきこ 官名也 和 侍從
おいとどでのつかさ 官名也 和 大膳職
おやきむぐちのつかさ 官名也 和 正親司
おもしびとめちぎこ 官名也 和 侍從局
おいとのまうけつかさ 職名也 和 大納言 中ノ一 少ノ一
おいことちのつかさ 官名也 和 大宰府
おいまつりごとのつかさ 官名也 和 大政官
おいまつりごとのおまぎこ 職名也 和 大政大臣 自三言 至七言

下のおの部

ちおも 和 乳母 めのおと めめと
めおや 源 母親
このお 概津 太本 箕面 一滝 一山
ふおりひ 飲物也 和 漿 和 つるくろ
ねおびれ 今昔 雷の落也 和 寢愕
かくおつ 雷の落也 和 霹靂 くくとけ

くちおく 馬具 和 鞍鞍

くらおひ 今昔 猶豫 心思の意ゆく字のこと

そらおかれ 今昔 惘然

あくおかれ 拾玉 成就

くさおりめ 虫也 和 促織

ひたおそ 源 直面

むぎおなき 麥歴末也 和 行麺杖

むつおのび 和 駢拇

やまおろし 方 山下風

くれのおも 韮類 和 輿菓

たまのおや 河内郷也 和 王祖

ともおや 和 高祖父

なかりおふ 名負也 源集 ふまおくる 定めあしさま

こちのおく 國也 和 陸奥

かしおちふ 草也 和 苦芙 又うまな

かたちまぎ 草也 本 薺蒿

こうろおきて 菜 唇懐

こうろおれ 堤 心後

こうろのおも 和 錘

上のをの部 自二言至九言

とう 土高処也 古 岡仁

とこ 古 遠許鳴呼 とこがよ

ときと 方 長 蔵賢 和 筬 紀 通事 異國の言を通ずる

とのの 工具 和 斧 姓也 紀 小野

とりけ 五穀 犯侵 とりて

とむむ 紀 祈屈也 拜

とろつ 仙 麻鞋

とくふ 紀 童男

とけら 草也 和 朮 うけらも

とろう 仙 雄凝

とさぎ 長其歟也 方 免 うさぎ共

とぎ〜 以竹貫魚 和 よもぎさ〜 紀 鮎 紀 建

ときご 駿河郷 和 他田 氏く 和 長田

ときむ 方 治修納 ときめ とくむる

ときめ 長女也 和

ときき 式 折敷

とーね と、叡語也 とねハ稲也 和 専

とーへ 竟 教誨 とくふ とくれ

とむ 借轉也 方 愛 とくめ とーく

とぜる 紀 睨望見 とぜう

とろろ 万 虚言也
とつ 万 現 うつゝも
とこと 古 男 陰ちのこ
ととめ 万 少女也 処女不通女 乙女と書 ハ誤
とろう 和 雄 和 媒鳥 宝 踊躍
とろく 万 尾上 峯上
とぞふ 万 尾花
とろう 和 国 尾張 万 終
とぶさ 宝 馬具也 鞦
とぶち 後撰道 馬毛 小駁
とぶね 和 小舟也 艇
とえな 古 女 とむかと唱ふる音便あり
とめく 仏草子 叫 をめきうめく
とものく 式 食物
とやけ 紀 毒 ヒヤケ
とやま コトタ トミノ タツノ ミノ カメノ
とろち 古 蛇
とろく 源抄 うめく時の声々
とろら 木也 和 楓樣
とぶら 牡尾也 和 髭
とぶさぶし 和 屈伸もする虫也 蚘蠖 常二尺取虫と云
とごりし 宝 揺動 とどろく
とごめき 宝 蠢 源 鼻のあくうとどめき てとあり
ときふし 源 稚 長魚 ときふき
ときく 万 専
とうハ 和 韋
とものく 紀 飲食
ときそふ 古 食國
とさけび 紀 雄詰
とごすき 続紀 麻環
とちく 紀 條々
とのき 堰也 宝 恬 とのく
とぶさま 武蔵郡 和 男衾
とろえへ 金言 時合
とろとぐき 草也 和 苻蓂
とものくし 長々數也 仙 軌制
とちろとめ 宝 眇 又云とぐぬ
とちろう 万 草也 遠歸
とをなふし 万 娘部志

をこぞら　字　憧柄　搗米之左右柱也

をしらめをとこ　今昔　閉緒

をきむらつうさ　官名也　治部省

をさめつくるつうさ　官名也　修理職

下のをの部　自二言至八言

うを　古　魚　いをとも

ひを　字　氷魚　字　鯤

へを　鷺鳥具也　鵜鶴　捉緒

あをと　青礁也　磯礁

あをこ　三河郡　碧海

いをめ　字　眈目　常云いをのめ

かをる　香草果也　薫　定くらる　我折　屈

きをふ　草也　紫苑　鬼のもつ草

ちをう　六帖　摽折

ちをる　新万　芝折　萎　定ちをる

たをろ　山のくとある所　手折　草木　手折

たをる　字　踣　踣倒

てをあ　工匠具　釘

ととく　古　撓　定たをむ

ふしを　鷹鳥具　節折

ひさを　急　功勲　いさを　いさをしき

うをを　和　後夫

おかをと　鷹鳥具　條

かしを　淡路紳　賀集

かつを　魚也　堅魚

さつを　壺男也　薩男　獵男

ちをを　和　前夫　しりのをとこ

ちをと　魚也　鮑

さびを　鯉魚也　鰒　鱗

ささを　定ささは　操

らづを　馬具也　鐙靴

やもを　無妻也　鰥夫

ひさを　紀　頓丘

あをの　海苔　陟鷺　定あやのり

あをむし　出也　蝿蛉

いをもき　草也　商陸　やまごぼう

ささを　獸也　紀　牡鹿

たをやか　仙　婀娜

たとゑめ 和 手弱女也 婦人

ひゝぶし 和 云也 蜻 朝生而暮死虫也

かつをぶし 宮室具 堅魚木

くちさし 紀 口噤 定くちを

かさゝろ 諸岐神 和 笠居

ゐぜをし 和 草也 芭蕉

うさぎき 紀 業招也 俳優

からさを 和 打殺具 連枷

ゐくめを 和 絃

ゐさのを 紀 神号也 素盞嗚

まさらを 万 男子通称 丈夫

むろつを 万 向峯

あをあはし 古 冠辞也 ｜奈良

えをつぐし 万 澪標 えをつくし

かくをふし 万 滷乎無 庁男浪く書ハ誤

かつをむし 和 小虫乱飛也 蟣蠓 隱まくなきと云是也

さるをせ 和 苔類也 松蘿 又まつのこけ

かゝのをさ 紀 省督長

さをなぐるま 光陰のろい行ゝ 春日法華寺 投梭間

あをひとくさ 紀 人民也 蒼生 臣青人草

かつをいろり 和 鹽梅類也 堅魚煎汁

まをのむしを 万集 真青新糸

ゑゝらをのくま 和 馬毛 駿馬

とゝきすゝゝぐろ 和 小鳥之 鶺鴒 又名ふくすゝ ちゝくき

下の仮字の部 自二言至六言

かゝ 万 人也 顔 和 顔面 スホンキ

ちゝ 字 海水也 潮汐 煎朝作也 鹽

ゑゝ 紀 赭 真係

ゐゝ 和 直 万 猶尚 定おを

みゝ 古 水鳥也 鶺鴒 鳥 ゆるぐり

ゐゝ 和 目下也 頬

やゝ 古 弾弓ノ異 八百 五十六

ゑゝ 和 温菘

ゑゝり 古 氷 ゑゝり 剥ル 離 獨 郡

ちゝで 和 馬具 鞍

ゑゝき 和 牛馬鞍 歴草 曽布伎 ヒ

ゑゝづ 和 鳥獸驚物之臣 つゝ ゑゝめれ 鷹捻道 ゑゝ

とゝち 和 大和都名 十市 万 とゝち

とゝる 古 通 ゑゝり 宝 融

ゐゝし 和 衣服也 直衣 襴衫 物ゐかけて 直 定おを

おとり 和 豊後郡 直入
よとの 和 近江郷 丁野
いとい 和 上野 伊香保 ―沼 万 ―の郡名
いなく 和 武蔵郷 稲直
うしお 古 潮海塩
しなお 字 質直 儉素
そつお 呪 初穂
ひたお 和 火の穂也 醤醢 定ひ―を
ほのお 万 焔
やあお 万 八入 ヒトシホ
かがぐり 万 鳥也 杲鳥
かがとお 枕 顔花
こうろぎ 和 由也 蜻蛚 蟋蟀
なおきう 堪 直進也 等閑 原 おろそかなりと云ハこの意なり―定なをざり
なおびと 伊勢 たゞ人 直人
やわびら 源 寛 ゆるやう
いきたび 万 息競也 勢
けぶやき 源 氣遠少そ物こうときを云
かがやび 万 催 もよをし
もとおし 古 週 字 遷 紀 もとをり 紀 もとをり

はわ

あと 古 あとゝき 淡 目き 和 阿波 安房
栗 飛騨郷 和 阿拜
旋子 字 緣 ふちと云
粧 ようかう
韋牛花 医 草 和 樗 万 字 桔梗
素顔
苅時
大河内
除目の後又えらびて官位を定めあふこと
形容
厚朴
恩愛
憤 字 いきどほる 紀 いきどろこ
兎
滯 ものうる
諧 ものうる
醢
遠江 万 とをつあふみ
能個 五 字 側
對類 自二言至三言
大河内 古 おとゝ
形容 字 かたちもとる
厚朴 字 肉醬
恩愛 万
憤 万
兎 万
滯 万
諧 万
醢 字
遠江 同 和
能個 字
對類 字
大河内 古
形容 字
厚朴 万
恩愛 堪
憤 堪
兎 古
滯 万
諧 万
醢 字
遠江 万
能個 字
對類 字
大河内 古
形容 字
厚朴 万
恩愛 堪
憤 堪
兎 古
滯 万
諧 万
醢 字
遠江 万
能個 字
對類 字

あと 紀 水トヘ 泡沫 ー雪 ー緒 定あと

せと 挾 万 約 せくくと云ハものの名ちくくきなりて せくくなる意ふく迫し同 言也とハいく上云も似らう

せと 語也世 世話 これ世事の詰ふく 上のせくとハ異也

えと 者ハ言也 万 身者

らと 大和 紀 三輪 酒器也 紀 醸 醪 ちくらとの器也

よと 夜間 万 夜 夜半より通朝まゝまのまなり夜半と書ハなのく

よと 紀 ちくきゝ 弱 柔 よゝ〜 ちくと〜 定ちく

かさと 行羽急不具人也 うハ 屋宇殘 燒篤

かゞと 片輪 沙集 車まひ ひけゝう

らゞく 水神也 和 岡象 魍魎 ミづち

えゞと 後撰 年老 ちくの人 正云三輪 三歯と云諸説つくりく〜

下のはの部 自二言至八言

かく 和 川河 宇 皮

きく 宇 際

くく 木也 紀 桑 貴 和 鍬 宇 鑊

さく 和 澤 物多き云 固 多

きく 信濃郡 紀 諏訪

そく 山イく 和 岨

つく 草 岡 石蕗 ちくの 壺五つ つぎ 唾 ちくる 和 宇

とく 常 ともふあいうん

ふく 和 繩

ふく 古 庭 海上の静少て浪の平ら なりくとふくとい

びく 水 琵琶 木也 和 枇杷

ふく 教濃 和 不破ー 関 山

あく 木也 古 檍 あいぎいら

あく せ 古神 合 何ー あいくる あいくる

あく び 貝也 紀 鰒 鮑 宇 石決明

あく ふ 栗生也 紀 栗田

あく れ 歎辭也 古 呵憐 万 呵怜

いく き 仙 木石 陸奥郡 和 岩城ー山

いく ち 石芳也 宇 巖

いく こ 國也 和 石見

いく や 石屋也 紀 窟

いく れ 謂 万 謂 獨所謂 和 大和 磐余ー野 池

うく き 上氣 浮氣

うく と 甲斐郷 和 表門

かく し 肥後郡 和 合志

かく ち 頬也 宇 醂 頸車

かく ふ 川菜 宇 水苔 固 物名ちくなく 祝

かそひ 越前郷 和 河合
かそべ 字 肌 紀 河邊
かそや 古 廁
かそら 土器也 字 尾 紀 河原
かそる 万 替、更、交 ふくうくふれ
きそぐ 木也 和 黄蘖
きそむ 万 極究 きそくるきそくし
くそし 古 細 紀 微妙
くそへ 筑前郷 和 嶮 嶮 ―嶮山 加 詞花
けそし 物の くまなく云詞也 源 氣、粧
けそひ 佐渡郡 和 雜太
さそさ 駿河郡 和 澤食
さそひ 筑前郡 和 早良 字 鰆
さそら 万 障 さる 和 月水
ちそん 年極の異名 古神 十二月
なそく 古 奸 字 婚
ちそや 禾服也 和 裨
つそう 孕婦兆 字 朕 和 擇食
あそて 田間道也 和 畷

俄 字 悴
ゆそう 万 燎
ゆそび 和 檜皮
いそご 和 廻回
まそう 万 和 そらき やらく
ゆそら 祝 和
よそひ 意 齡
あらそ 紀 顯露 万 ひらはし
いくそ 淡路郷 和 三月波 字 的
いさそ 里美郡 和 石木 陸奥 紀 膳澤
いでそ 國也 和 出羽
うちそ 和 打翳 團扇
うつそ 和 器 うつそもの
かしそ 木也 和 槲柏
かすそ 木也 和 樺 櫻皮也 かそざくら かばざくら
ちさそ 播磨郡 和 宍粟
そかそ 讃岐郷 和 蘋甲
たすそ 國也 和 丹波
ときそ 紀 常磐
なすそ 津国郷 紀 難波
ふそし 黄牛皮作之 和 膠

ぬるみ　水草也　古　蓴

えなし　土高也　万　塙

うろし　國也　和　參河

こうぎし　水際也　和　汀

ひろし　万　童　幼

あをがら　魚也　和　梳齒魚　神　栗莖

いそぐし　草也　和　卷柏　石韋　いとこけ

いそむぬ　伊勢　況

うをぐひ　長立前也　字　袵　おくひ　長立前也　和　おくひ　長前襟也

うをあり　和　後妻　字　嫌

かをしろ　皮熬ノ今俗云ヒトツ者ハ常髮結ヒ　詰ヒ　ヒ　ヒ　

ゐりをひ 祝 業

かぎをひ 字 賬 ふぎをふ ふぎをふ ふぎをふ

めあさん 和 妻 つま 配合

やしこご 曾孫之子也 玄孫

ゆぎをう 和 鞦韆

ゆまをう 祝 齋

ゐぎをひ 三 禍

うまぐえ 和 農具也 馬杷

くちふえ 和 虫也 蛇

をこふえ 和 工匠具 繩墨

たげふえ 古 うたげをうぐの約 酣 闌

とことん 万 草也 常登婆

ねぬふえ 古 草也 根蓴

ふきごえ 和 鍛冶具也 鞴

ゐくふえ 万 邂逅

いんぐをう 和 草也 石蔀 もくふひらの くもね

うえごろも 和 裘 ふくきぬ

うえねぐさ 和 草也 女青

うえのくこ 和 川神也 河伯

うえひらこ 字 龍虫也 蝶蛺

うえやふき 和 木也 水楊 字 檉

うぐくし 深切をうる意 觚稜

ふぎくら 和 木也 朱櫻 又云ちくら

おそちづう 古 鳥也 雞

たくやもき 万 手觸易

やえらぐさ 和 草也 黃耆

ふぎえし 字 饒

くきあをせ 和 鬪草 和注 五月五日鬪百草之戲

たまきえる 万 冠辭也 ―いのち ―うち

ちうあをせ 和 鬪雞

よこあえる 紀 訛 よこなまる

くけのくこ 和 竹の皮 篋 筆の皮 籜 くんあの うくくえ

つくりうえ 和 草 和注 歌皮去毛也

ほうげん 和 木也 厚朴 ほうの木

もぬけがえ 和 蛻

うくらよめぎ 和 草也 菊 字 辛夷毛 和 草也 白蒿

さえあらぎ 和 草也 澤蘭 又ありまぐさ

あんらぐふ 和 甲虫也 蟛蜞

いぎおうくら 和 膝蓐

このてがえ 万 木也 兒手柏

ちうくあえ　祭祀具也　端出之繩又注連
あてせのころも　無紋衣也　字　裌　和　袷　和　あてはきぬ
うらのうえら　和　顯
つえものつるき　宦名也　和　兵部省

下のわの部　自二言至六言

うゝと　伊豫郡　和　宇和
ちゝと　字　酢　万　皺　ちゝむ　ちゝと定まる
さゝと　山のなだらめる所　万　多和
ひゝと　小鳥　鶸　此ゝな古書に見あたらず　誤とも有れども考ハ別記也
あゝて　字　惶急　万　周章　あゝてあゝてし
いゝー　和　鰯　定ゝー
かゝく　字　乾燥　かゝき　かゝけ　かゝる　定かゝく
かゝら　甲のある音也　記　甲
くゝう　光晃恍廣曠壙荒肩
皇惶湟蝗湟篁黄簧
横　皇下堂　兵ゝう　鮪　宏閎轟嵘
くゝつ　活滑豁頷
くゝむ　懽灌宦寛歡桓還
さゝぐ　字　騷　きゝき　きゝげ　きゝぶり　定さゝく
たゝら　式　俵

のゝき　風也　万　暴風
うゝと　万　浦廻
おゝと　貫　和　輞　車輪　部品也　神名　大神　三輪明神を云
うゝと　伊勢郡　和　河曲
くゝつ　馬具也　和　轡　又くつゝづゝ
くゝる　廓

ちゝの　備前　芽輪
えゝと　紀　埴輪
ゝゝと　柔和

まよと　貝也　和　石炎螺
あゝも　食塩也　和　白鹽
さゝやり　紀　爽
ゝゝき　和　腋　肌膚之肉也
えゝり　和　半月
ゝゝり　万　理義
まけゝぎ　宋　饗應　輸物
みゝのゝき　職府類　和　三膽
ゆゝあゝ　梵石浪也　字　硫黄　俗云由王
あゝくゝし　今昔　幼稚を云　紀　惶急
いゝけゝき　紀　駃なき　ふきハそへ詞也

くさんざう　萱草　原 本草 鹿蔥

くさむし　蟲也 本草　鐮虫

おもまとし　面柔也 字　膝

こうきさら　和　甑帶

くつのあと　和　餅類也　結果　形如結緒 翠和加久乃安波

うづらごろも　和　鞍馬具　蒺藜銜

うふ　對類　自二言至三言

あう　奥襖　媼鴦　益夾　狹鈌 字ハ字ハ漢ハ

櫻鷺　鶯鸚　鵲拗 以上六字漢ハ吳ハ

あふ　吉 逢碧　狎 吳ハ漢ハ　鴨　押壓　凹

いう　尤郵　幽憂　優　由油　柚　游

遊猶　猷　攸悠　酉卣　誘　有

宥囿　又友　右祐 皆漢ハ吳ハ

いよ　詞 古 言ひへ　邑梱　揖　熠 以上入声

えう　遥　揺　謠　瑤　姚　陶　要　夭

腰　曜　燿　耀　夭　殀　妖　幺

窈　杳　幼

えふ　葉　靨　魘　曄　燁　渫　腌 以上入声

おう　出雲郡 和 意宇　應 吳ハ漢ハ　謳

嘔　鷗　甌　歐 以上漢ハ吳ハ

おふ　吉 草木 生 おひる　五 追 おひ　上総郡 飫富

かう　如此 古ゝく 神巾ハ 鳥の 鳴 ゝゝと　高　蒿

稿　豪　膏　毫　告　誥　皓　敖

鼇　羔　餻　皐　好　尻　考　號

耗　昊　顥　杲　暠　晶　岡　綱　康

糠　亢　吭　阬　昂　卬　仰　向

香　鄉　强 以上六字吳ハ漢ハきやう　庚　坑　行

衡　更　鯁　硬　亨　杏　羹 以上十字

漢ハきやう　幸　倖　耕　耿　鏗　莖

以上六字漢ハ吳ハきこう　肴　殺　膠　爻　交

絞　效　咬　郊　効　姣　校　挍

孝　教　巧　樂 以上十七字漢 吳ハけう　江

舡　項　講　巷　降　肛 以上七字漢 吳ハこう

迎 此字古京反ミテ漢ハ吳ハ　物 望　買 ひ 賣 ひ　養飼 紀　合蛤　閤　洽　恰

レ正佛書ニ未迎ハ多ハ上ヲ呼ブ故此ニ記ス

かふ　袷　夾　峽　盍　闔　甲 狎 吳ハ漢ハ

きう　九　鳩　仇　久　灸　谷　柩　臼　舅

舊　求　裘　毬　救　究　韭　丘　蚓

糾　糗　鹿　休　朽　牛 以上漢ハ吳ハ 但牛ハ

常吳ハ ゴト 呼　弓　躬　窮　宮 以上漢ハ吳ハ

きふ 急及汲吸笈給泣翕歙入声
くく 空漢ハ
くふ 力 飡ハ
けう 高野物 京 孝 ケウの子也
喬橋驕堯驍曉皎叫
竅徼梟翹澆
けふ 古 今日 狹布 陸奥の一の細布とよめり
叶協夾俠頰莢狹愜
箧挾入声
こう 公蚣空椌孔工功紅
攻虹亘鴻洪閧 以上十四字漢ハ呉ハ
口扣叩吼后垢苟鉤
後冦厚侯喉遘溝構
篝 以上十七字漢ハ呉ハ但後ハ呉ハ常ニト叶 恒肯
肱薨弘興 此字呉ハ漢ハきようく
こふ 業劫怯脅 入声以上四字呉ハ漢ハけふ
さう 早草皁造慥曹糟漕
遭槽操藻燥譟蚤搔
騷嫂艘竈棗掃倉蒼
滄臧藏桑顙丱葬喪

壯莊狀牀裝妝床相
想霜箱廂瘡創爽鏘
象像鎗左右
さふ 颯而帥揷卅晏
ざう 万 鍬 歌ハ象
ざふ 雑 歌ハ
さう 周秋愁秀洲酬囚酋
道收鄒搜蒐臭袖油
醜讎舟羞繡獸脩修
首受授皺就酒手守
狩聚驟 以上五字漢ハ呉ハ 柔蹤 漢ハ呉ハ
十什汁拾入習摺執集
さふ 緝楫葺輯澀濕隰襲入声
さう 万 居 ゐ
さふ 宇 吸 きふ
せう 鷹号 只鷹 以上五字呉ハ漢ハさう 召昭照韶招邵
梢稍抄鈔鐰
詔沼紹小少肖宵霄
消蛸銷硝逍焦蕉樵
醮笑椒釣燒蕭簫嘯溯

せ

妾接攝捷睫渉疾愛

葉屑 入声

そう

悤蔥總聰驄送爰援

樅飛叢崇 以上十字漢ナリ 呉ハもろ又そ崇ハ 士隆及ニテ之ヲ[illegible]ト[illegible]モ常ニ出 故爰ニ出 宗

綜宋走叟趣奏輳湊

蔟藪漱嗽 以上十三字漢ノ 呉ハもろ又そ 曾

僧増贈憎繒層雙双

涼聰窓 以上九字呉漢ハさう

そふ

別 添 西蘇地阿奈和羅 以上ハ下ノ 別 傍 そふ

たう

稻蹈滔韜刀叨桃逃

到倒道濤禱陶萄討

嶋悼盜稼號蠶蠹唐塘

饐糖當堂棠黨儻湯

蕩盪宕菪打撞 以上二字漢ナリ

たふ

答塔沓踏搨躅 入声

呉ハ ちさう 桙 呉ハ ちさう 橈 呉ハ ねう 幢 呉ハ そう

ちう

宙抽紬胄丑紐肘紂

酎籌儔躊疇晝稠惆糅

以上十六字漢ノ呉ハちゅ十呼キ例ノ 但シ惆糅二字ハ呉ハ ちゅ十ハ ハ

ちう

鞦鰍 入声

てう

朝潮兆晁召超趙挑誂

蛇眺迢貂調蜩鯛彫鵰

裔鳥蔦吊刁肇糶釣鼂

ていふ 古今 てふ小蝶と云りく

帖貼蝶

とい小と約めて一ト云

牒疊輙聶 入声

とう

疾 東棟凍同洞桐

銅筒童菫動慟僮瞳

通痛桶冬彤統 以上十字漢ノ呉ハ

つ十ル例ノ通ニ常ニ漢呉共ニ ト呼ト通痛ナ ト呼フ

豆逗頭鬪斗偷透兜

賣 以上九字漢呉ハつ 登燈蹬磴

鄧滕藤騰等

とふ 古問 陸奥 十府 ゝ ゝ 菅こも

ふう

腦惱瑙嚢曩 以上五字呉漢ハぢう

ふふ

納衲 漢ハぢう 呉ハ ふふ 共ニ書キカ 入聲

ふう

柔 漢ハぢう 呉ハ ふう 常ニ ぢう ト呼 乳 漢ハ ぢう

呉ハふもナシ 常ニ ト呼 ト ト ト

ねう　蕘饒繞擾（呉ニ濃ヘ せう）尿溺

ねふ　嬈嬲鐃

ねう　捻（呉ニ漢ハ入声）

さう　保褒襃寶報袍抱暴

傍謗滂方芳房訪昉

防彷妨放髣坊包苞

庖疱胞飽泡鮑皰貌

（包以下十字呉ハへう）

さふ（代行也）（草延）（万）　間匐（呉ハかふ）　乏法（以上二字漢ニ呉ハかふ）（入声）

かう　蓬鳳豐賵夢蒙蠓曹

（以上八字漢ニ賵以上四字呉ハふ夢以下四字呉むと但常ニひうト呼フ者モアリ）

封峯逢烽鋒縫奉

捧棒俸（以上十字漢ニ貴ビまう音ハ九ヲ皆かう轉）

（呼フ「ユエアル」ヘキニ呉ハふニ）部蔀菩掊剖

将仆裒戊茂茂弄年眸

（以上十三字漢ニ裒以上八字呉ハふニ戊以下五字呉ハむニ但もト呼字モアリ）

朋崩鵬邦龐呼（以上三字呉ニ漢ハえう）

謀（漢ニ賓ハびう轉ニ呉ハむニ）

乏法（三字呉ニ乏ノ平声九ノ字去声 仏ニ字呉ニ呉ハかん音十リ是）

（其入声モ呉ハかふ上ニ準ジテ法蹬其外かう上ニ準フ例多シ）

まう　毛耄冒帽茫忙莽浙

亡妄忘望罔網輞魍

盲孟猛（以上十九字漢ハ皆ごん音ハ呉ハこせう）

（ヲレ氏常ニ漢ヲまう上呼フ故ニ爰ニ出）

まふ（古）　舞（まいまへ）

ゆう　雄勇遊幽由酉狖

ゆふ（万）　木綿（古）　夕（万）　結（城下総々ゆいゆる）

らう　老牢勞潦醪卯廊朗

浪狼琅蜋粮

らふ　拉臘蠟（入声）

りう　留溜騮雷柳劉流旒

（以上八字漢ニ呉ハる）　隆（豐ハつもうト書トリ）

りふ　立笠粒（入声）

れう　燎繚療了聊料寮僚

鐐鷚膋蓼廖（以上呉ニ漢ハりやう）

れふ　獵鬣

をう　翁甕尾淞媼

をふ（万）　麻生

あう　赤

あふ 信濃郷和 赤生

おやう 多

おほふ 古 覆 おゝい おゝへ

きとう 祈禱

きくふ 字引 釣

かをう 女 漢ハぢよ 呉ハにようの音

かるふ 堤 伸 俗こうなるとえ

う、 草古 殖 飯 自二言至十二言 飢 又饑 うゑる

のう 農 濃 膿 以上三字漢ハどうゝ呉ハぬナレ正常ニのゝと呼

ふう 能 呉ハどう 漢ハ

つう 風

うの部

ゆう 豹 呉ハ漢ハぢう 表 俵 標 漂 褾 瘭

ようう 飄 瓢 瓢 鷹 鰾 猋 飄 苗 廟

めう 耿 苗以下三字 呉ハめう 謬 繆 二字實ハ漢ハびう 呉ハむナレ正漢ハびうト轉シ呼フナリ 同韻ノ紐ヲえうト呼フニ准ヘテ

もう 貌 以上三字呉ハぼう 漢ハぼう

やう 貌 以上三字呉ハぼう 苗 猶 廟 妙 以上四字漢ハびう

假字ハめうト定メツ 呉ハめうナルヘシ

陽 楊 揚 煬 瘍 羊 洋 佯

ゆう 熊 融 彤 漢ハいうトモ云 裕

ようう 用 踊 容 蓉 庸 雍 擁 邕

癰 膺 鷹 蠅 孕 勝 漢ハいうう

ろう 籠 瀧 朧 聾 壟 弄 漢ハ呉ハろう 又ろうしン

瓏 隴 漢ハりようナレ正常ニろうト呼 呉ハりめうナルベシ

婁 樓 縷 塿 嬢 縷 髏 髏

陋 漏 以上十字漢ハ呉ハるう又ろう

りう 王 往 枉 旺 汪 洸 皇 凰

黄 横 皇以下四字呉ハくわう 漢ハくとう 泓

からし 格子 篩子 勘事

かうな 梵書 寄居虫 和 ゝくな

かうべ 和 首

くうる 古 蹴 蹶 さてゝゝ云の音便也

さうて 字不

さうび 薔薇

さうぶ 菖蒲 和 あやめ

さうま 下総郡 相馬

もうと 夫の父也 舅

せうと 男女 兄 弟ハいろ 婦人不 ゆあり

たうげ 万 山の頂とらハカと手祭ン 後ニ峠の字を用

たうめ 和 專 今時老女烏太字女 古事談 まハ狐をもいろう

えうき 和 國也 伯耆 笹 辺ろくさ 空 芦葦

だうぎ 源 病者

ちうし 堤 柏子

ひうが 國 和 日向 龍 碎武御

ひうぐ 梵 反故 わうく

ぐーー 梵 帽子

まうけ 古 儲 万 設

まうす 古 曰申 古ハまをす 奏 上聞 時

まうだ 和 下総郡 望陀

まうで 古 参出也 詣 まうづ まうづる

やうか 古 夕 八日

やうき 梵 様器 土器なるべしてうげ物をいふやうのかめとゝ

ようべ 万 昨夜 龍 よべ よえべ

らうく 栄 領 勞

ろうも 和 緑巻

とうか 和 信濃郡 小内

うとう 和 鳥也 鷹 鳥刀

きやう 京 薑 姜 彊 羌 亨 饗 以上漢ン 呉ハうう

匡 笹 狂 況 貺 恍 經 莖 以上二字呉 ン漢ハかう

耿 以上二字呉 ン漢ハかう 京卿 驚 頸

竟 鏡 競 競 項 兄 以上呉ン 漢ハけい

趙 漢ン 呉ハきやう 烘 洪 噴 溟 閧

きやう 匈 洶 碹 以上呉ン 漢ハきやう

共 供 拱 恭 蛬 蛩 邛 凶

匈 胷 兇 襲 顒 以上十四字 漢ン 呉ハく

興 矜 競 凝 以上四字漢ン 呉ハこう

けうう 化粧 懸 想

けうう 顯 證

きやう 章 樟 障 彰 昌 唱 菖 倡

娼 尚 商 常 掌 敞 嘗 賞

裳 將 漿 醬 漿 牆 詳 祥

庠 翔 疋 飼 傷 觴 殤 上

以上常ニ漢ン 呉ハ共ニ ちやう 爭 箏 莊 床 裝

以上漢ン 呉ハ そうそう 相 湘 象 像 以上漢ン 呉ハ ぞう

衆 終 充 嵩 蝨 以上漢ン 呉ハ ちう 戎

漢ン 呉ハ しう 主 趣 戊

鍾 鐘 種 腫 衝 種 誦 松

訟 頌 從 縱 蹤 舂 惷 悚

ひやう 鳳風諷豊馮賜昊ハ漢ハ

ひよう 冰憑 琫 奉 逢 三字漢ハ呉ハひやう

ようよう 明名命鳴 冥 皆呉漢ハ常ハめいト呼

もかう 帽 円 帽額

りさう 利口 松ニ云こしやく こしでロと云意

りやう 良兩亮梁粱量糧涼

りやう 諒 魎 令 領 此二字呉ハ意ハりやう

りやう 隆 濃也呉ハ龍 籠 朧 朧

りやう 弄 呉ハ漢ハりやう

りよう 龍 濃 呉ハりよう又ハりやう又ハりやうト書ケリ 夾 陵 痊

ろう 綾 楞 棱 二字實ハろうトモ常ニりようト呼

あくまく 勿論 真ハあくハ不用意なる意ナリ

かみぎは 髪際

かうけち 夾纈

かうふぎ 巫 巫

かうぶん 告文 見

かうぶり 冠蒙被 円

かうよう 紙捻 迎

きやうく 假字便覽 反表 のうろうなるおくそく

ちやう 國也 周防 木也 和 蘓芳

ちやう 長張帳漲 犬杖場暢

ちやう 昶 邑 貞 鄭 丁 町 頂 定

ちやう 錠 聽 廳 停 挺 貞以下十二字呉ハ漢ハてい

ちやう 中仲沖忡忠蟲衷重 此字呉ハ漢ハちう

ちやう 柱 拄 注 註 駐 住 此字呉ハ漢ハちう

ちやう 厨 躊 以上鐘韻廣ハ音ノ者ハ皆ハちやうト呼ブ

ちやう 頭偷 此二字漢ハ常ニちやうト呼ブ故ニ此ニ出ス とう呉ハづ

ちやう 然レトモ偷字常ニちやうト呼ブ 頭モ塔頭饅頭ノトキ然リ

ちやう 重冢寵 醸 徵 懲 澄 東

ちやう 凍 董 動 同 洞 通 桶 痛

東以下漢ハ漢ハ次音 とう呉ハちやう

どう 土公

ふやう 娘 孃 嬢 醸 以上呉ハ漢ハちやう

のせう 草也 和 苔 菱 のうせう

ひやう 平評丙病 並 弁 瓶 屏

ひやう 兵 以上九字呉ハ漢ハへい

ようう 蹇 以上十七字漢呉ハようハ也 茸 冗 此二字呉ハふゆ

ようう 稱 升 昇 證 勝 丞 蒸 承

ようう 繩 澠 乘 仍

きやう 國也 和 長張帳漲 犬杖場暢

しう 祀 邑 貞 鄭 丁 町 頂 定

ちう 錠 聽 廳 停 挺 貞以下十二字呉ハ漢ハてい

ちう 中仲沖忡忠蟲衷重 此字呉ハ漢ハちう

ちう 柱 拄 注 註 駐 住 此字呉ハ漢ハちう

ちう 厨 躊 以上鐘韻廣ハ音ノ者ハ皆ハちうト呼ブ

ちう 頭偷 此二字漢ハ常ニちうト呼ブ故ニ此ニ出ス とう呉ハづ

ちう 然レトモ偷字常ニちうト呼ブ 頭モ塔頭饅頭ノトキ然リ

ちう 重冢寵 醸 徵 懲 澄 東

ちう 凍 董 動 同 洞 通 桶 痛

東以下漢ハ漢ハ次音 とう呉ハちう

どう 土公

ふう 娘 孃 嬢 醸 以上呉ハ漢ハちう

のせう 草也 和 苔 菱 のうせう

ひう 平評丙病 並 弁 瓶 屏

ひう 兵 以上九字呉ハ漢ハへい

きてう 毬杖 和
けうそう
けうやう 孝養 漢
けうやく 交易 司
くれない 紅梅 枕 こをばいうてう ときはうう
きうぐく 裝束 ぐ
きうきく 蹴鞠 和 まりつき名
きうげん 祝言
きうとめ 姑 夫の母 和
せうえう 逍遥 唐 川ーとあり
せうそこ 消息
たうぐう 年給 俗
とうしん 燈心 源
ねうく から猫のねうく
むうふる 葬 原
うつこと 半鞘 和 うつ
ぐうこえ 牡丹 草 牡 注 ふるこうき 本 ちつうくさ
ほうろく 炮烙
やうく 漸 古 やゝ
らうあむ 諒闇 古 やうくの音便 江

林檎 唐 りんご
りうたう 龍膽 唐 りうたう 源 りんだう 舞の名
ねうとう 陵王
ろくさう 緑衫 六位袍
ろくむく 褫飯 名
らうぶく 命婦 源
らうど 藏人 源
こまうど 高麗人 古
まうつ 襪 俗 ぐつ
ちうど 間人 氏也 万
まうらと 客人 紀 まうびと
めうと 妾 精 閨 名 和 とん名 源 囚人 もうと
りやうり 料理 後紀
かうあう 黄獨 草 又けいも 何首烏
かうよう 駕輿丁 類
きちうう 桔梗 本 きちかう 唐 物名
むしめう 斑猫 虫 本
ゆかう 文盲
きうく 蚊虻
さうのこと 箏 源 假字便覽

叔參 さびーきく 江

きさのふえ 和 笙
きさいちぎみ 紀 大夫
まつのやり 祝 昇殿
やそうのひ 八幡の日也 つぼちの日又ついたちなどなどを例にて書ふべし
まりごと 栄 後言
たたうがみ 万葉 畳紙
こもりうた 万葉 名聞
かがやきげ 落葉 駕丁氣
まくまくし 和 司落 和 延喜式 雅楽司射手當番之
きんうやう 衣服令 正字可考
くきのつゆ 響抄 草香也 芸
くのうみ 和 草香也 芸
ほしゆう 豊也 破帽額 今按これしらく歌 柳生家絵和礼武香
墨衣香
まくけのきこ 和 儲君
きりるもの 万葉 食物
あくくかさり 謎
つくくまつる 仕奉 古 つくまつる
かつるまりこ 新 報賽
ふかやきと 和 御厠人
うくふやきき うくふ抑八摂津也

ちきりがうつ 和 幡 婦人喪冠也
くろくやし 出也 和 蛸蟹
やしまつのつさ 宮名也 和 玄蕃寮

ふの部

自三言至六言

あふぎ 和 扇
あふこ 物荷木也 和 初
あふち 木也 和 棟
あふみ 國也 古 近江 古 淡海 伯耆郡 和 會見
あふり 馬具也 和 障泥 定あをり
おうち 讃岐郡 和 大内 播磨郡 和 大市
かふが 近江郡也 和 甲賀 紀 廣深
かふこ 万 養蚕
けむり 字 煙 烟
たふる 字 倒 獣死 和 敝死
ちふふ 猪 白粉
ちふり 祝 祝人
ちけふ 古 宇氣布 偽物 うけぶ
かなのふ 万 叶 薬鄙 和 金生 万 加納
かまふ 近江郡也 和 蒲生
きのふ 万 昨日

きたぐち 河内郷 和 菅生
せりふ 山城郷 和 芹生
そのふ 万 園圃 苑圃 薗 羨曹乃不
たかけふ 武蔵郷 和 高生 但馬郷なりと云 たかふと云
てらふ 紀 壹也 衛 定てらのべ
やぎふ 大和郷 和 楊生
あやふ 字 危 定あやふく
けふさく 源 脇息
けふさし 和 欝
こふさぎ 字 褌 犢鼻褌 ちなきさめ きまつもの
こふとし 古 貴 医 尊地 定こふ〳〵
ふかくし 和 新川 万 丹生川
こふぞの 山城郷 古 祝園 もりその
こふむし 虫也 字 昆虫
ゆふさう 暮也 字 晡 万 分蒔者
うりあの 日向郷 和 瓜生野
あぎとふ 和 嬰狹
あさふふ 紀 奸賊
うくさふ 万 陰 さふの約さふて くれふく
こふぎふ 和 匝 牛掩の音なり

こまゆふ 草也 万 濱木綿
ふくろふ 鳥也 和 梟 空 鴟
ゆむのふ 陸奥郡 和 桃生
おかふち 氏也 紀 大河内 固凡河内是同 氏也凡大通
おふれく 真伊 草也 和 隨分
からあぎ 射干
ぢ 自一言 自三言 對類
ぢ 自示次視辭事字兒
ぢ 寺侍時恃似姒二貳
ぢ 耳餌垠兒爾尒邇而
ぢ 治持痔尼膩柱地旎
ぢ 涅除 掃除ノ除又除目ノ除 又神名式ニアリ
ぢ 獸
ぢう 住
ぢき 食飾植
ぢき 直ぢ
ぢく 孰肉
ぢく 竺軸舳衄
ぢつ 實日駅祖
ぢつ 怯祖暱暱

假字便覽

ぞむ 神深甚尋腎盡燼迅
訊人仁又忍仭壬任
妊衽紝荏
ぢむ 陣沈塵誑拵賃
ぞよ 序敘徐舒助鋤恕汝
如茄茹
ぢよ 除杼篠絮女
あぢ 阿字
あぢ 魚鯵 字 吉 味 方 味ひらハ俗味鴨トス鳥ニ
うぢ 小虫也 吉 蛆 字 蜻
うぢ 山城郡 和 宇治 竟 氏姓
きぢ 鳥也 和 雉 きぢ〜 きぢそ 方 長きさるゝ 不服
きぢ 方 紀路
木地
ちぢ 志げきゝ 方 繁
ちぢ 車具 和 楊
ちぢ 戸主也 紀 戸毋 刀自 おもゝゝ
とぢ 物ゝとゝろゝ 竟 閉 字 綴 緘 紆 ゝゝゝ ゝゝゝ
えぢ 木也 吉 櫨 梔 与 木ゝ 和 梓 雙 和 土師
えぢ 方 恥羞 ゝゝゝ ゝゝゝ
ひぢ 秘事
傳授也

ひぢ 和 臂 土也 配 涅 方 濕 ひゞ ゆゝゝと云
ふぢ 山也 方 富士
ふぢ 草也 和 藤
わぢ 文字 絹也 和 戾子
ちぢ 贄也 和 鍬 りぢゝ
ぢゝく 寂鵲雀苦弱
ぢゝく 著
ぢよく 辱蓐褥
ぢく 濁
ぢつ 述術秫戌恤
ぢつ 朮怵
ひぢき 海ゝ米也 和 鹿尾菜 ひぢきも
ひぢき 居宅具 和 枅
あつぢ あゝぬゝ 堤 不飽
あぢ 今古 赤地 ― 錦
かゝぢ 拾遺 勘事 和 柑子 柑橘 范― 不也
かゝぢ 麒也 和 麒麟
ひつぢ 獸也 和 羊
ひつぢ 自生稻 和 稽 ゝゝゝ
ぢの部 自二言至七言

ぞみ　素朴なる事の形様也

ぞや　蛇　蛇　邪　闍　謝　麝

ぞゐ　樹　壽　受　授　就　頌　鷲　聚

娶　豎　需　儒　孺　濡　入

こぐ　木と長也　古語　掘　こぐる　万　不來　居士

せぐ　万　不爲

つぐ　道ノ辻　和　十字

世事

ふぐ　万　虹　東哥ぬぐ

まぐ　昔をこまぐ　ろう又盡物をあしらめ　訓　しろく字也

二字

ゑぐ　式　衛士　今ハ訓花一の焚火　訓花一の知くなれり

ぞゝい　羞齒疵　詆漬　呉ノ漢　ハせい

ぞゝう　從縱　漢ハもろく　常ニもやう　ト引テ時故ニ出ス

ぞゐく　粥熟　塾

ぞゐむ　淳　惇　諄　醇　鶉　准　隼　準

盾　循　楯　閏　潤　順　馴　旬

巡　純　遵

ぞゝう　仍　認　漢ノ呉ハねい　淙　淙　呉ノ漢　ぞゝう

あぐう　竹器也　簣

あぐろ　取魚物也　万　網代

かぐき　主　樺　又くぐきと　雪國のてき物ゝ

かぐけ　古　菜ゝ

かぐり　兄詛也　仏辭　離

くぐう　鹿類也　字　麈草　和　麋　和　逆似鹿而大者也

くぐく　折曲也　字　舳　訪

くぐり　和　鱗　釧

挑　抉

さぐき　紐　假庇　原　東屋　原さぐき　樵　悴

ちぐむ　字　縮　蟠　ちぐむ　ちぐまる

ちぐゝ　小貝　字　蜆

なぐる　字　詰　なぐり

みぐる　字　蹣　跌　躓　ふみぐる

ひぐう　竟　聖　そらー

ちぐく　和　彈　爪ー　ちぐき　字　放ツ弓ー　和　蓄ラ石ー

ちぐゝ　和　斷　字　躅　躅

ちぐめ　竟　始　初

わぐー　竟　脯

まぐる　万　交　まぜる　まぜれる　まぜくる

やぐり　字　剪　整也　鏃

御修法

みーか　原　こぞろ

むな　歌也　和　絡　とあり　進紀　傍訓字自奈　原　響　とあり

あぐじ　古風　主　といろ

あをど 源 青磁
いこど 和 青鶏
いこど 字 掘
うなじ 字 甚厳 いとしく 善悪ゆゑとうて物つよく云詞也
らん 和 頸後也 項 字 脛 みな裳束物ゆゑ
温 契冲八くしてゝ同詞あく屈の字の意ゝいつり
おやゝ 定どうゝ
おやゝ 万 同
つゝど 和 木也 蹴躅 羊ゝ 菌芽 ゆつゝど
つむゝど 和 牛馬幣 廻毛 旋毛
ふゝじ 源 封
へいゝ 万 瓶子
むらゝ 古 うぐゝす 連
とこど 字 魚也 鱶魚
かぶやう 嘉祥 嘉定とうく時ハうむぐゝす 四季物語
こぶうと 和 兄公 女公 こぶうゝめ
ちゝじまひ 古 進退 ゝんじまひ
どぶやう 和 魚也 鯰
ちゝかと 和 草也 薑 字 うれのをうゝ 和 あらそゝじゝ
まぶひ 紀 禁厭 まゝぶ まゝぶ
まゝめ 祝 蟲物
まゝく 字 日數動也 暄 ぬくゝくゝ

まゝ 令旨 呪業
ゝかし 万 短
あきぶひ 字 清目也 矇
めゝぎ 和 草也 荒蔚
さゝじゝ 原 正身
ゝゝじて 現 惣
ゝんじも 樹 短綬
ときじく 万 非時
ゝんき 式 屯食
なまひ 万 愁 定なまひ
まゝう 字 眼尻也 眥眺
ゝちゝし 万 灼然
ゝんじやく 短冊 ゝんさく
つむゝじ 字 飆飈 飈焃
つきゝらい 和 鰓 和注 武角鯛物也
ゝかゝし 万 大 藤世經 あきゝゝゆる ゆゝかゝり
ひつゝぎ 和 草也 白鮮
いゝぎ 和 檐
ゝい 苔提樹 ぢゝんき
まゝゝらじ 精進 ゝゝゝん 障子

かビけふ　宇軍　天小　一　辱

かそはのこ　木也　刊　蔡椒　本也　和　呉茱萸

ぞねんぞよう　草也　本　暑蒙　山藥

かつあず　式　還御食

いもちぞこ　木也　和　蔓椒

ちの部

ぢゞ　題　祖父　自二言至六言　ねらくの約　ぢいよう

ぢつ

帙

かぢ　太編木也　字　殼　舟具　列　檝　舞也　和　鍛人　訓　賀志

くぢ　五音集　闥

ちぢ　字　筋　膊　ちちのちち

ねぢ　字　捻　金旦也　字　鈴　鐺

よぢ　万　梦　ちぢ　よりる　因　保都枝與治等理

ぢよう

纏

纏　韆　漢ハ呉ハ　ふやう　呉ハ漢ハ　虫仲　ちちう

けぢめ　源　分目　差別

くぢら　大魚也　占　鯨　魚也　傷魚　サカナ

たぢま　國也　古　但馬

たぢひ　河内郷　続紀　丹比　姓也

ふぢふ　草也　和　蒲公草

あぢち　國也　和　淡路

いもち　鑄作也　和　伊毛治　又鑄物師

えぢち　父の兄也　字　延乎地

おぢち　父の父也　和　祖父　万　大路

くまぢ　隠曲路也　紀　隈

さゝぢ　東也　字　鮒

むぢ　紀　譫　字　諸　ちぢる

なむぢ　万　汝　名持ちし

えなぢ　和　鮏

ゝなぢ　悔　三十　餘ル准ヘ知ヘ

ゆゝぢ　万　黄葉　ゆゝぢて　ゆゝぢぬ

あぢさゐ　草也　字　紫陽花　和　安豆佐爲　定あづさい

あぢゑひ　字　味　あぢはふ

あぢまさ　紀　檳榔

たぢろき　立動の意又立退の意とも

ひぢまさ　和　釧　古名くしろ

ひぢりこ　和　泥　こひぢ　原ふ癒路と　よくろけこう

ふぢつい　和　飛香舎

ゆぢきろ　字　鈔鉦

ゆぢぶぢろ　字　鍬のうなぶくろの乱こる様とえ

とぢふし　紀　懦弱

あきぢよ 紀 浅茅不生 此ふ音使渉ノ例ノ仍チ半濁ふうの如ク唱ふ
おとぢ 和 父ノ弟也 阿叔
おはぐち 和 草也 茶
おやぢち 和 祖父ノ兄弟也 從祖父
ちうひぢ 字 塵土 泉 又ゝひ
ついひぢ 和 虫也 築墻 ついがき
なめくぢ 字 蛞蝓
あぢきぶ 万 寛 無端 味氣無也
ふぢぐるま 和 喪服也 縗
あぢぐるま 和 草也 蘭
ねぢけびと 万 佞人 撓也
おふおかぢ 字 曾祖
かぞちふぢ 和 葛類 葛葉
おろぢふぐり 字 蟾蜍 蟾蜍 和 おろぢふぐり
かぞちきのき 和 木也 賣子木
ぞづ 對類 自一言至二言
ぞづ 受援儒孺聚 以上九字古書ぞの假字
豆頭圖途徒杜
うぞ 古 著冠者 髻華 和 馬具 雲珠
うづ 万 水畑也 渦 汐 貴也 紀 珍 もつ高ぶ卷 ホこおなり

ぞ 万 數 負
かつ 万 木也 可頭 勝の木とて正月いくひの著に用ふといふ
くぞ 和 蔓草 葛 紀 國栖
くづ 和 肩
ひぞ 万 ひいつる也 不射
ひづ 和 國也 伊豆 古 稜威 出そ いづる
くまぞ 和 箸 矢ハ ヒ端
くづ 万 恥 もつる 紀 愧 くゝ
ぞ 万 ぞる 不見
ぞ 古 水 紀 まき 瑞 万 若きみ 稚
ひぞ 紀 ひぞる也 不乾
ひづ 万 ぬるとゝ 濕

ぞの部 自二言至七言

ぞさ 從者

ぞね 隨隋髓瑞荣癖衲裳

きぞ 万 痲 瑕
すぞ 古 鈴 鐸
もぞ 字 鳥也 鵐 鷸
こぞ 和 梢
ぞぐら 和 獨鄉 鈴鹿 長の名 玉篇 鈴鹿

ころもで　堤
不懲なり

たいでこ　和
掃墨

はもけ　和 慰縮也
綏　又老繫

まやでこ　和
代黑　医 万白賀支

ゑもむぢる　弟 うらびらこ
怨心

あさきぢ　言也 堤
あさきを代

かわらぢ　第
必ハ假令あるん　ハ不在し

ゆしえぢ　和 乃赤也
弭　万 ゆとまる

まわりかげん　楽
巡流

ふくさぢこ　万
潦

うぢのたなびけ　和 羽
蘿

ねぎこもちつき　和 太也
梜

づの部　自二言至七言

づー　式
厨子

づら　源
充

づら　拾 道一海一
濱

ちづ　紀 市足尾
倭文　下也 万
賤

らづ　万 鳥也
鶴

ちづ　拾遺
撫　ふづる　あづる　あづん　ふづる

まづ
先

ぎし　紀也 古
鱸　姓也 地
鈴木

ぢし　万
涼　字 駆

ぢか　本 集類
菁

ぢめ　古 小鳥也
雀

ぢり　紀
硯

ぢろ　古
不覺　古 いまぢき　ぢろ

ねぢし　和 小蟲也
鼠　医 鳴　定ねづし

ふぢく　和 菓子名
粉熟

あひぢ　字
案　あんー　あんまろ
杏仁

そうも
奏

ぞねぢ　木也 万
唐棣

らうぢて　虫也 古 惟
蚯蚓　字 蛸

ぢろく　東社
ーしーえ　ーうを

ぢぐく　紀
寸々

ぢぐもろ　和
髻　集類 和
蘿蔔

ちぢふ　字
僭　僭　准　なりはひ　あるらく　あさうる

うしぢき　字 集
ぢくきうらてるうぬ

いしぢる　和
礎　つくいー　音母 ぶるもえ　定いーずへ

いねぢこ　宅
蹤

くぢう　宅
腰甲

めづ 紀 感
づふ— 第 まくおふ どづまくおり— 表云云
ア—やの 源 まくくりこ
あづき 和 豆也 小豆
あづさ 和 木 梓
あづま 古 東國を云 吾妻
いづく 古 何處 いづこ いづれ
いづく 和 國也 和泉 出水墨之 古 泉
いづも 和 國名 出雲
いづへ 記 嚴龕
うづむ 古 埋 うづみ うれん
うづら 字 鳥也 鶉
うづね 和 蹠
かづく 水泳之 紀 潛
かづち 字 言也 枕 授 かづけかの くづる
かづら 字 蔓草 俗 古 髮
きづふ 和 攣 和 両訓也在鷹所之乎 在犬岐豆奈
くづる 字 崩 くづれ くづく
けづる 字 鉋削 けづり けづれ 和 梳 梯—
さづく 万 授 さづる さづれ さづけ

ちづえ 古 下枝 木枝 嚴— 定 ちづえ
ちづか 字 閉 万 靜 ちづけ—
ちづく 古 沈 ちづむ 万 滴
ちづれ 聖 ちづり 想 ちづく 万 靜下
とづき 廣及倉 和 鐇 山之豆 万 手養 鶴寸 頭
とづふ 馬具字 韁 轡 手綱
とづぬ 佛 尋 とづぬる とづぬく
つづき 運屬也 紀 續 城郡 和 綴喜 武藏郡 和 都筑
つづこ 禁器也 古 鼓
つづむ 古 約 つづめ つづまる つづまる
つづら 万 籠
つづる 万 綴 つづり つづれ
てづく 續世繼 思ふ所まで行 くづる くづく 息之
とづく 重之集 届
ふづき 和 腦 字 臚 腦 古 名簿
ふづふ 菜類也 和 蘚 空 支波爲
ふづむ 古 煩 ふづみ ふづくふ 古 こもづむ
のづち 字 蓄虫也 蝮
ひづめ 和 蓄足也 蹄
ふづく 紀 恚恨 怨 怒—

まづー 古 貪
えづら 龍類也 和 蛟 水神也 和 鰓魚
えづら 古 鬚
めづる 紀 感愛
もづく 海菜也 和 水雲
ゆづる 倭 讓 ゆづり 字 ゆーでせ 字 煠濺腸
ゆづる 字 僅
あひづ 陸奥郡 和 會津
かへづ 虫也 万 蛙 蝦蟇 俗 かへる 和 かつる
えづ 和 清水 えしこづせ 約志也
そはづ 山田の鳥獸のおどろうーふせるりの也 六帖 ぬれぬるつーミそりけらうそちるそわちぬ
てらづ 楽 手洗
ふまづ 魚 字 鯰 瘡類 和 歴易
ひいづ 紀 秀 ひいで いいづる
ひひづ 仙 庭弱
よろづ 紀 萬 佛 万
あづかり 源 病守 国 預 あづけ
あづまや 和 四阿 和注 官殿也四阿
おづく 紀 恐々
おづろこ 古集談 おづろーのろこのこえろる也

くづれ 万 類 くづれ
うづあー 時也 字 腸 和 よわろ
うづあひ 記 諾 古 うづ 紀 うづあふ
かづらき 大和郡 古 葛城
さづひ 紀 田令
さづさひ 万 携 さづさふ さづさへ
さづのき 木也 利 女貞
づまろ 万 約 づむ づまる
づらっ 字 肝
ゐづきふ 字 蹈 ふみゐづきふ 万 いさりのあまの 仲 ゐづきふ
ゐづりこ 大池也 和 湖
ゐづらき 和 蹼
ゐづらね 和 水銀
ゐづのえ 水の兄也 万 壬
ゐづらっ 字 自 おのづから 已臨也
めづらし 紀 希見
めづるく 木也 万 交讓木
ゆづらひ 万 煩 いらづりー
わふづる 大和 輕慢 わふどるのごと づとをーくく
あまづら 甘蔓也 和 千歳藥

あむづち 和 射熟具 射築 いくそじこころ 常ニあづち
いかづち 和 雷
いしづき 字 鏢
いとづき 万 勞 和 平題箭 今之戲射箭也
いとづら 万 徒
いなづま 和 電 稲妻
いとづふ 和 草也 絡石
うもづく 堤 項突
おいづく 万 老附 おいづけ
おほづち 和 草也 茶 字 おかどち
おほづめ 和 敷 和 蟹大脚也
おもづら 和 馬具也 鞿頭
およづれ 綜紀 妖言
かうづけ 和 畺也 上野 ふるこうけの
かづき 和 冑
かせづえ 和 杖也 鹿杖 横首杖
かはづえ 枕 顔杖 つゑ杖と云ふ おなし
かもづえ 柏 粥杖
かふづち 字 鍖鎚
かまづう 和 魚也 鮴

くちづく 栄 俗ニ云口不調法也
さいづち 和 拵揆
さかづき 和 酒器也 盃 坏 盞
さひづる 万 鳥鳴 囀 さへづる 定さへづる
さひづえ 和 働屬也 鏄
せふづら 字 鎹 俗云さゝ也
さまづさ 万 玉梓 一章 一礼
さまづし 字 草也 薏苡 古語拾遺 都須 和 豆之 太万 本草 つゞざま
ちづく 万 近ちづき
つまづく 字 躓 躓躓 蹴然 つまづき
つれづれ 字 徒 倦徒
とこづめ 今音 眠瘡 俗云とこづれ
ともづふ 和 纜舟索也 纜
ゆくづ 和 虫也 地膽
ぬかづく 和 額突 叩頭 ヌカヅキムシ 一名虫
くまづら 字 牛馬繫也 牛麼
ふづひ 和 捕魚物也 罧 字 ふづひの木
ほどづら 字 蔓草也 百部
ほづき 和 草也 酸漿
ゆづき 和 草也 木兎
らづく 和

らやづこ 古 造
ものつき 今昔 靈憑
やいづと 続紀 奴
やまづこ 万 山祇
ろろづり 今昔 機巧
ろくづこ 紀 海神
ゆくづく 和 弾 弓之中央也
ゆくづる 和 弦
をこづり 紀 誘 をこづる らうづる
あさちつ 和 越前郷也 朝津
いろくづ 和 鱗
うろいづ 和 上総郷也 濕津
やふいづ 和 津國郷 揚津
やまくづ 和 鏘
ゆふつぶ 和 星也 大白星 長庚
づぐいり 和 李桃 つもさもも
いづてぶね 万 立ツ櫓の立くる舟を云くぐて
うづくまる 況 蹲踞
づらおり 万 蛇行折也 九折
ゑづくろひ 和 服

ゑづもぶ 紀 火災
らづもかり 和 準繩 水量
ゑづふき 和 草也 芟
ゑづふひ 僧坊具也 漉水
あへづり 和 和注切肉合拌也 膳
かくづらひ 今昔 鞅掌 くくづらく
かあづちゐ 和 織虫井也 桔槔 俗云もひつるへ
れれづこ 和 腰鼓
こえづくひ 源 声樣
こむづり 字 欵
てらつき 和 鳥也 啄木鳥 斲木 陸こらつき 方言けらつき
ふりづこ 政 兆鼓鼓
いをあづら 万 蔓草也 岩井葛
おしまづき 和 几
ををづら 和 蔓草也 細子草
くまづら 和 蔓草也 馬鞭草
さふづら 古 葛類 五味 さねかづら
さねらづま 今按野猪の妻の義歟 草の表しくさと云ふなへ
をしひづら 和 葛也 忍冬 陸をひづら
とろづら 古 葛也 蘭蔓

えかづめ　江　鎮花祭

まさきづら　紀　葛也　真栄葛

きやづきどり　利　鳥也　鯛鯖

あけびづら　利　葛也　土通草

おむすづら　利　葛也　芎藭

ひるげづら　利　祭具也　蘿髪

あまのよさづら　紀　葛也　天吉葛

かそくまづら　利　木也　衛子　又くそまゐし

きのつのづら　利　木穴水也　半夫河　又竹蘿漿

跋

俗名づくしの書世ゐいと多られど漢字の音を仮の何なづの俗字ゐれ字ありまずつをらり書をまめら抜くるたゐ戸乃ゐ仮名ゐ　のもの俗漢だこのわなるハをさくあらゝしはゞゆ

假字便覽　終

天保六未年七月彫成

友人　校書堂藏版

世ふ度めんと世ゐてをを世ふ度めんとゐのあうゝてうゝふをようゝきまをえつるゐかきさもゐゝを今きをつゐをくをりゝくもものゝうんををゝいのゐをゝきられた抜どかゝををまをゝハ乃ををくへをゝをゝをゝちるるゐいひゝをさんゐをたゝうゐあゝけ抜ゐちゐをびをさをゝのゐゐをゝぐて桜ゐゐをゝせてなを宗ゐ抜ゐゐゐゐゝ度別ゐ附ゐゐなどゐゝのゐのゝをゐをゝんゝとゐまをゝゐをゝゐるゐゐゐをゝゐのゐきをゝゐゐゐゐゐゐのゐ

わゐのゐ

校書堂

書肆　京都三条通鉄屋町　升屋正兵衛

覽便字假